

令和4年度公共用水域水質測定結果

倉敷市環境監視センター

目次

1	公共用水域調査の概要	1
(1)	測定地点	1
(2)	測定項目（詳細は別表 1 参照）	3
(3)	測定頻度（詳細は別表 2、別表 3 参照）	3
(4)	環境基準	4
(5)	その他の基準	10
2	公共用水域測定結果（概要）	12
(1)	健康項目	12
(2)	生活環境項目	13
(3)	要監視項目	36
3	公共用水域測定結果（詳細）	38
(1)	年間集計（詳細は別紙 1 参照）	
(2)	月別集計（詳細は別紙 2 参照）	

別表 1 測定項目、測定方法、定量下限値等

別表 2 河川水質測定計画表

別表 3 海域水質測定計画表

別紙 1 年間集計表

別紙 2 月別集計表

1 公共用水域調査の概要

本市では、水質汚濁防止法第 15 条の規定により、公共用水域の水質の状況を把握するため、公共用水域水質測定を実施している。

(1) 測定地点

令和 4 年度は、倉敷市公共用水域等水質測定計画等に基づいて、市内の河川 21 地点（国土交通省測定 of 3 地点を含む。）、海域 21 地点で水質測定を行った。（図 1－1、表 1－1、表 1－2）

- 河 川
- ◎ 海 域
- (※) 環境基準点

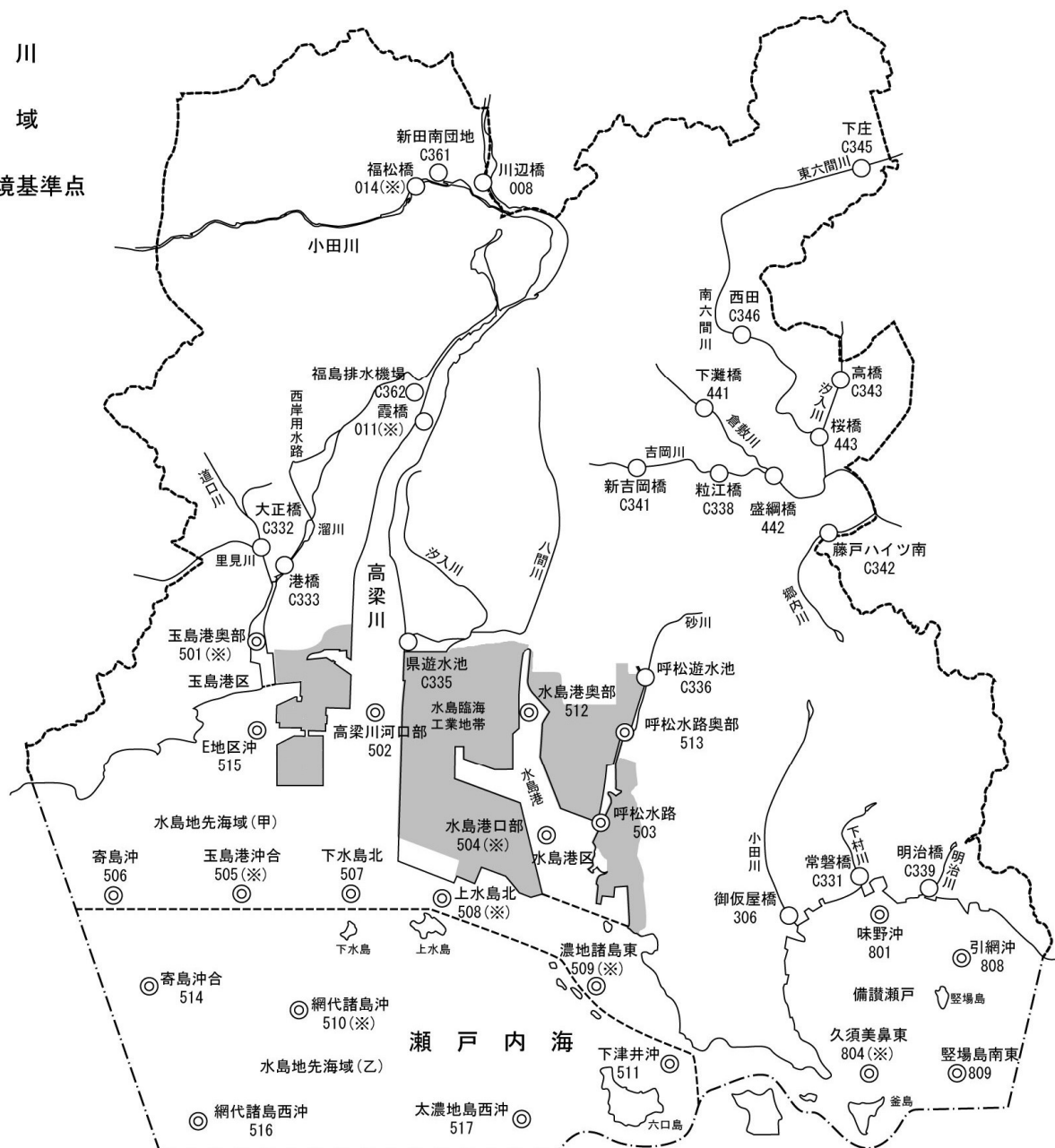


図 1－1 測定地点地図

備考 1 高梁川の霞橋、川辺橋、真備地区の小田川福松橋は、国土交通省が測定

備考 2 上図記載の海域における水域区分は COD 等の水域区分であり、詳しい区分は表 1－2 を参照

表 1－1 河川測定地点一覧

水域名	類型	測定地点名	地点番号	環境基準点 ◎BOD
高梁川下流	B	川辺橋	0008	
		霞橋	0011	◎
小田川下流	B	福松橋	0014	◎
		新田南団地	C361	
小田川（児島地区）		御仮屋橋	0306	
倉敷川	C	下灘橋	0441	
		盛綱橋	0442	
		桜橋	0443	
		粒江橋	C338	
		新吉岡橋	C341	
		藤戸ハイツ南	C342	
		高橋	C343	
		下庄	C345	
		西田	C346	
下村川		常磐橋	C331	
里見川	D	大正橋	C332	
溜川		港橋	C333	
県遊水池		水門内	C335	
呼松遊水池		水門内	C336	
明治川		明治橋	C339	
船穂川		福島排水機場	C362	

備考 本市では水生生物の保全に係る水質環境基準についての類型指定はなされていない。

表 1－2 海域測定地点一覧

生活環境の保全に関する水質環境基準		全窒素及び全りんに係る水質環境基準		水生生物の保全に係る水質環境基準		測定地点名	地点番号	環境基準点			
								◎ COD	□ 全窒素及び全りん	△ 水生生物保全項目	
水域名		類型	水域名	類型	水域名	類型					
水島水域	玉島港区	C	水島地先海域	II	備讃瀬戸	A	玉島港奥部	501	◎		
	水島港区		水島港区	III			呼松水路	503			
							呼松水路奥部	513			
							水島港口部	504	◎	□	△
							水島港奥部	512			
	水島地先海域（甲）	B	水島地先海域	II	備讃瀬戸（イ）	特A	高梁川河口部	502			
							玉島港沖合	505	◎	□	
							寄島沖	506			
							下水島北	507			
					上水島北	508	◎	□			
					濃地諸島東	509	◎	□			
					備讃瀬戸	A	E地区沖	515			
	水島地先海域（乙）	A	備讃瀬戸（ロ）	II	備讃瀬戸（イ）	特A	網代諸島沖	510	◎	□	△
							下津井沖	511			
							寄島沖合	514			
網代諸島西沖							516				
太濃地島西沖							517				
備讃瀬戸	A	味野沖	801								
備讃瀬戸	A	備讃瀬戸（イ）	II	備讃瀬戸（イ）	特A	久須美鼻東	804	◎	□	△	
						引網沖	808				
						竪場島南東	809				

備考 本市では底層 D0 についての類型指定はなされていない。

(2) 測定項目（詳細は別表 1 参照）

ア 健康項目

人の健康の保護に関する環境基準が定められた 27 項目

イ 生活環境項目

生活環境の保全に関する環境基準が定められた 13 項目

ウ 要監視項目

指針値が定められた 30 項目を含む 32 項目

※クロロホルムは、人の健康の保護に関する要監視項目と水生生物の保全に関する要監視項目のどちらにも指針値が定められている項目であるが、項目数としては 1 としている。

エ 特殊項目 5 項目（銅、溶解性鉄、溶解性マンガン、総クロム、亜鉛※）

オ 要測定指標 2 項目（透明度、全有機炭素（TOC））

カ その他の項目 6 項目（アンモニア性窒素、りん酸態りん、塩分、クロロフィル a、塩化物イオン※、トリハロメタン生成能※）

※国土交通省測定地点のみ実施

(3) 測定頻度（詳細は別表 2、別表 3 参照）

ア 健康項目 年 1 ～ 12 回

イ 生活環境項目 年 1 ～ 18 回

ウ 要監視項目 年 1 ～ 12 回

エ 特殊項目 年 1 回 ※国土交通省測定地点のみ 年 1 ～ 2 回

オ 要測定指標 年 4 ～ 14 回

カ その他の項目 年 4 ～ 18 回

(4) 環境基準（令和4年度）

公共用水域の水質汚濁に係る環境基準は、人の健康を保護し、生活環境を保全するうえで維持することが望ましい基準として昭和46年12月に定められ、その後も項目の追加や基準値の改正等が行われている。当該環境基準は、全ての公共用水域に一律に適用される「人の健康の保護に関する環境基準」と、河川・海域の別に水利用目的の適応性によって類型が指定されている「生活環境の保全に関する環境基準」とに分けられている。（表1-3～表1-9）

表1-3 人の健康の保護に関する環境基準

No.	項目	基準値	備考
1	カドミウム	0.003mg/L 以下	
2	全シアン	検出されないこと	
3	鉛	0.01mg/L 以下	
4	六価クロム	0.02mg/L 以下	
5	ひ素	0.01mg/L 以下	
6	総水銀	0.0005mg/L 以下	
7	アルキル水銀	検出されないこと	
8	PCB	検出されないこと	
9	ジクロロメタン	0.02mg/L 以下	
10	四塩化炭素	0.002mg/L 以下	
11	1,2-ジクロロエタン	0.004mg/L 以下	
12	1,1-ジクロロエチレン	0.1mg/L 以下	
13	シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L 以下	
14	1,1,1-トリクロロエタン	1mg/L 以下	
15	1,1,2-トリクロロエタン	0.006mg/L 以下	
16	トリクロロエチレン	0.01mg/L 以下	
17	テトラクロロエチレン	0.01mg/L 以下	
18	1,3-ジクロロプロペン (D-D)	0.002 mg/L 以下	
19	チウラム	0.006 mg/L 以下	
20	シマジン (CAT)	0.003 mg/L 以下	
21	チオベンカルブ	0.02mg/L 以下	
22	ベンゼン	0.01mg/L 以下	
23	セレン	0.01mg/L 以下	
24	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	10mg/L 以下	
25	ふっ素	0.8mg/L 以下	海域不適用
26	ほう素	1mg/L 以下	〃
27	1,4-ジオキサン	0.05mg/L 以下	

備考 基準値は年間平均値とする（全シアンは最高値）

表 1 - 4 生活環境の保全に関する環境基準（河川、BOD 等 5 項目）

項目 類型	利用目的の 適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	生物化学的 酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 量 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌数
AA	水道 1 級 自然環境保全及び A 以下の欄に掲げ るもの	6.5 以上 8.5 以下	1mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	20CFU/ 100mL 以下
A	水道 2 級 水産 1 級 水浴及び B 以下の 欄に掲げるもの	6.5 以上 8.5 以下	2mg/L 以下	25mg/L 以下	7.5mg/L 以上	300CFU/ 100mL 以下
B	水道 3 級 水産 2 級及び C 以 下の欄に掲げるも の	6.5 以上 8.5 以下	3mg/L 以下	25mg/L 以下	5mg/L 以上	1,000CFU/ 100mL 以下
C	水産 3 級 工業用水 1 級及び D 以下の欄に掲げ るもの	6.5 以上 8.5 以下	5mg/L 以下	50mg/L 以下	5mg/L 以上	—
D	工業用水 2 級 農業用水及び E の 欄に掲げるもの	6.0 以上 8.5 以下	8mg/L 以下	100mg/L 以下	2mg/L 以上	—
E	工業用水 3 級 環境保全	6.0 以上 8.5 以下	10mg/L 以下	ごみ等の浮 遊が認めら れないこと	2mg/L 以上	—

備考 1 基準値は生物化学的酸素要求量（BOD）は 75%値、大腸菌数は 90%値とし、その他の項目については日間平均値とする。

備考 2 「75%値」とは年間の y 個の日間平均値の全データ（ y 個：前項の総測定日数と同じ数）をその値の小さいものから順に並べたとき、 $0.75 \times y$ 番目（整数でない場合は端数を切り上げた整数番目）にくる数値を表す。

備考 3 「90%値」とは年間の y 個の日間平均値の全データ（ y 個：前項の総測定日数と同じ数）をその値の小さいものから順に並べたとき、 $0.90 \times y$ 番目（整数でない場合は端数を切り上げた整数番目）にくる数値を表す。

（注）

- 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
- 2 水道 1 級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
水道 2 級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
水道 3 級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
- 3 水産 1 級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産 2 級及び水産 3 級の
水産生物用
水産 2 級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物及び水産 3 級の水産生物用
水産 3 級：コイ、フナ科等、 β -中腐水性水域の水産生物用
- 4 工業用水 1 級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
工業用水 2 級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
工業用水 3 級：特殊の浄水操作を行うもの
- 5 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

表 1－5 生活環境の保全に関する環境基準（河川、水生生物の保全に係る水質環境基準）

項目 類型	水生生物の生息状況の 適応性	基準値		
		全亜鉛	ノニルフェノール	直鎖アルキル ベンゼン スルホン酸 及びその塩 (LAS)
生物特 A	生物 A の水域のうち、生物 A の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L 以下	0.0006mg/L 以下	0.02mg/L 以下
生物 A	イワナ、サケマス等比較的低温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L 以下	0.001mg/L 以下	0.03mg/L 以下
生物特 B	生物 A 又は生物 B の水域のうち、生物 B の欄に掲げる水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚仔の生育場として特に保全が必要な水域	0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.04mg/L 以下
生物 B	コイ、フナ等比較的高温域を好む水生生物及びこれらの餌生物が生息する水域	0.03mg/L 以下	0.002mg/L 以下	0.05mg/L 以下

備考 1 基準値は年間平均値とする。

備考 2 本市では水生生物の保全に係る水質環境基準についての類型指定はなされていない。

表 1 - 6 生活環境の保全に関する環境基準（海域、COD 等 5 項目）

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン 濃度 (pH)	化学的酸素 要求量 (COD)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌 数	n-ヘキサン 抽出物質 (油分等)
A	水産 1 級 水浴 自然環境保全及び B 以下の欄に掲げ るもの	7.8 以上 8.3 以下	2mg/L 以下	7.5mg/L 以上	300CFU/ 100mL 以下	検出され ないこと
B	水産 2 級 工業用水及び C の 欄に掲げるもの	7.8 以上 8.3 以下	3mg/L 以下	5mg/L 以上	—	検出され ないこと
C	環境保全	7.0 以上 8.3 以下	8mg/L 以下	2mg/L 以上	—	—

備考 1 基準値は化学的酸素要求量 (COD) は 75%値、大腸菌数は 90%値とし、その他の項目については日間平均値とする。

備考 2 「75%値」とは年間の y 個の日間平均値の全データ (y 個：前項の総測定日数と同じ数) をその値の小さいものから順に並べたとき、 $0.75 \times y$ 番目 (整数でない場合は端数を切り上げた整数番目) にくる数値を表す。

備考 3 「90%値」とは年間の y 個の日間平均値の全データ (y 個：前項の総測定日数と同じ数) をその値の小さいものから順に並べたとき、 $0.90 \times y$ 番目 (整数でない場合は端数を切り上げた整数番目) にくる数値を表す。

(注)

- 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
- 2 水産 1 級：マダイ、ブリ、ワカメ等の水産生物用及び水産 2 級の水産生物用
水産 2 級：ボラ、ノリ等の水産生物用
- 3 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度

表 1－7 生活環境の保全に関する環境基準（海域、全窒素、全りん）

項目 類型	利用目的の適応性	基準値	
		全窒素	全りん
I	自然環境保全及びⅡ以下の欄に掲げるもの (水産2種及び3種を除く。)	0.2mg/L以下	0.02mg/L以下
Ⅱ	水産1種 水浴及びⅢ以下の欄に掲げるもの (水産2種及び3種を除く。)	0.3mg/L以下	0.03mg/L以下
Ⅲ	水産2種及びⅣの欄に掲げるもの (水産3種を除く。)	0.6mg/L以下	0.05mg/L以下
Ⅳ	水産3種 工業用水 生物生息環境保全	1mg/L以下	0.09mg/L以下

備考 基準値は年間平均値とする。

(注)

- 1 自然環境保全：自然探勝等の環境保全
- 2 水産1種：底生魚介類を含め多様な水産生物がバランス良くかつ安定して漁獲される。
- 水産2種：一部の底生魚介類を除き、魚類を中心とした水産生物が多獲される。
- 水産3種：汚濁に強い特定の水産生物が主に漁獲される。
- 3 生物生息環境保全：年間を通して底生生物が生息できる限度

表 1－8 生活環境の保全に関する環境基準（海域、水生生物の保全に係る水質環境基準）

項目 類型	水生生物の生息状況の適応性	基準値		
		全亜鉛	ノニル フェノール	直鎖アルキル ベンゼン スルホン酸 及びその塩 (LAS)
生物特A	生物Aの水域のうち、水生生物の産卵場（繁殖場）又は幼稚子の生育場として特に保全が必要な水域	0.01mg/L以下	0.0007mg/L以下	0.006mg/L以下
生物A	水生生物の生息する水域	0.02mg/L以下	0.001mg/L以下	0.01mg/L以下

備考 基準値は年間平均値とする。

表 1－9 生活環境の保全に関する環境基準（海域、底層 D0）

項目 ／ 類型	水生生物が生息・再生産する場の適応性	基準値
		底層溶存酸素量 （底層D0）
生物 1	生息段階において貧酸素耐性の低い水生生物が生息できる場を保全・再生する水域又は再生産段階において貧酸素耐性の低い水生生物が再生産できる場を保全・再生する水域	4.0mg/L以上
生物 2	生息段階において貧酸素耐性の低い水生生物を除き、水生生物が生息できる場を保全・再生する水域又は再生産段階において貧酸素耐性の低い水生生物を除き、水生生物が再生産できる場を保全・再生する水域	3.0mg/L以上
生物 3	生息段階において貧酸素耐性の高い水生生物が生息できる場を保全・再生する水域、再生産段階において貧酸素耐性の高い水生生物が再生産できる場を保全・再生する水域又は無生物域を解消する水域	2.0mg/L以上

備考 1 基準値は日間平均値とする。

備考 2 本市では底層 D0 についての類型指定はなされていない。

(5) その他の基準（令和4年度）

人の健康の保護に関連する物質又は水生生物の保全に関する物質のうち、公共用水域における検出状況からみて、現時点では直ちに環境基準項目とせず、引き続き健康影響等に関する知見の集積に努め、我が国の生産、使用の状況、水道水質に関する基準の設定状況等を勘案し、継続して公共用水域の水質測定を行い、その推移を把握していくことが適当である物質について、「要監視項目」と位置づけ、指針値が定められている。（表1-10、表1-11）

表1-10 人の健康の保護に関する要監視項目

No	項目	指針値
1	クロロホルム	0.06mg/L 以下
2	トランス-1,2-ジクロロエチレン	0.04mg/L 以下
3	1,2-ジクロロプロパン	0.06mg/L 以下
4	p-ジクロロベンゼン	0.2mg/L 以下
5	イソキサチオン	0.008mg/L 以下
6	ダイアジノン	0.005mg/L 以下
7	フェニトロチオン(MEP)	0.003mg/L 以下
8	イソプロチオラン	0.04mg/L 以下
9	オキシシン銅（有機銅）	0.04mg/L 以下
10	クロロタロニル(TPN)	0.05mg/L 以下
11	プロピザミド	0.008mg/L 以下
12	EPN（有機燐）	0.006mg/L 以下
13	ジクロルボス(DDVP)	0.008mg/L 以下
14	フェノブカルブ(BPMC)	0.03mg/L 以下
15	イプロベンホス(IBP)	0.008mg/L 以下
16	クロルニトロフェン(CNP)	—
17	トルエン	0.6mg/L 以下
18	キシレン	0.4mg/L 以下
19	フタル酸ジエチルヘキシル	0.06mg/L 以下
20	ニッケル	—
21	モリブデン	0.07mg/L 以下
22	アンチモン	0.02mg/L 以下
23	塩化ビニルモノマー	0.002mg/L 以下
24	エピクロロヒドリン	0.0004mg/L 以下
25	全マンガン	0.2mg/L 以下
26	ウラン	0.002mg/L 以下
27	ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオktan酸 (PFOA)	0.00005mg/L 以下 (暫定) ※

※PFOS 及び PFOA の指針値（暫定）については、PFOS 及び PFOA の合計値とする。

表 1 - 1 1 水生生物の保全に関する要監視項目

項目	水域	類型	指針値
クロロホルム	河川及び湖沼	生物特 A	0.006mg/L 以下
		生物 A	0.7mg/L 以下
		生物特 B	3mg/L 以下
		生物 B	3mg/L 以下
	海域	生物特 A	0.8mg/L 以下
		生物 A	0.8mg/L 以下
フェノール	河川及び湖沼	生物特 A	0.01mg/L 以下
		生物 A	0.05mg/L 以下
		生物特 B	0.01mg/L 以下
		生物 B	0.08mg/L 以下
	海域	生物特 A	0.2mg/L 以下
		生物 A	2mg/L 以下
ホルムアルデヒド	河川及び湖沼	生物特 A	1mg/L 以下
		生物 A	1mg/L 以下
		生物特 B	1mg/L 以下
		生物 B	1mg/L 以下
	海域	生物特 A	0.03mg/L 以下
		生物 A	0.3mg/L 以下
4-tert-オクチルフェノール	河川及び湖沼	生物特 A	0.0007mg/L 以下
		生物 A	0.001mg/L 以下
		生物特 B	0.003mg/L 以下
		生物 B	0.004mg/L 以下
	海域	生物特 A	0.0004mg/L 以下
		生物 A	0.0009mg/L 以下
アニリン	河川及び湖沼	生物特 A	0.02mg/L 以下
		生物 A	0.02mg/L 以下
		生物特 B	0.02mg/L 以下
		生物 B	0.02mg/L 以下
	海域	生物特 A	0.1mg/L 以下
		生物 A	0.1mg/L 以下
2,4-ジクロロフェノール	河川及び湖沼	生物特 A	0.003mg/L 以下
		生物 A	0.03mg/L 以下
		生物特 B	0.02mg/L 以下
		生物 B	0.03mg/L 以下
	海域	生物特 A	0.01mg/L 以下
		生物 A	0.02mg/L 以下

備考 倉敷市内の類型指定は水生生物の保全に係る水質環境基準に準ずる。

2 公共用水域測定結果（概要）

（１）健康項目

健康項目は全ての地点で環境基準を達成した。（表２－１）

表２－１ 健康項目の環境基準値超過地点数

No	項目名	項目別 測定地点数	環境基準値 超過地点数	環境基準値 (mg/L)
1	カドミウム	29 (河川 15、海域 14)	0	0.003 以下
2	全シアン	〃	0	検出されないこと
3	鉛	30 (河川 16、海域 14)	0	0.01 以下
4	六価クロム	29 (河川 15、海域 14)	0	0.02 以下
5	ヒ素	30 (河川 16、海域 14)	0	0.01 以下
6	総水銀	29 (河川 15、海域 14)	0	0.0005 以下
7	アルキル水銀	27 (河川 13、海域 14)	0	検出されないこと
8	ポリ塩化ビフェニル	29 (河川 15、海域 14)	0	検出されないこと
9	ジクロロメタン	〃	0	0.02 以下
10	四塩化炭素	〃	0	0.002 以下
11	1,2-ジクロロエタン	〃	0	0.004 以下
12	1,1-ジクロロエチレン	〃	0	0.1 以下
13	シス-1,2-ジクロロエチレン	〃	0	0.04 以下
14	1,1,1-トリクロロエタン	〃	0	1 以下
15	1,1,2-トリクロロエタン	〃	0	0.006 以下
16	トリクロロエチレン	〃	0	0.01 以下
17	テトラクロロエチレン	〃	0	0.01 以下
18	1,3-ジクロロプロペン	〃	0	0.002 以下
19	チウラム	〃	0	0.006 以下
20	シマジン	〃	0	0.003 以下
21	チオベンカルブ	〃	0	0.02 以下
22	ベンゼン	〃	0	0.01 以下
23	セレン	〃	0	0.01 以下
24	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	37 (河川 16、海域 21)	0	10 以下
25	フッ素	15 (河川のみ)	0	0.8 以下
26	ほう素	〃	0	1 以下
27	1,4-ジオキサン	29 (河川 15、海域 14)	0	0.05 以下

(2) 生活環境項目

ア 環境基準適合状況

(ア) BOD 及び COD

河川の BOD は、4 つの水域で環境基準が設定されており、環境基準適合率は 100%であった。(表 2-2)

海域の COD は、5 つの水域で環境基準が設定されており、環境基準適合率は 52.4%であった。(表 2-3)

表 2-2 市内河川水域の BOD の環境基準適合率

地点 番号	水域名	地点名	BOD : 75%値 (mg/L)						環境基準値
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
008	高梁川下流	川 辺 橋	0.7	0.8	0.8	0.8	0.7	○	3以下
011		霞 橋	1.2	1.7	1.2	1.5	1.8	○	
441	倉 敷 川	下 灘 橋	1.5	1.3	1.5	1.3	1.4	○	5以下
442		盛 綱 橋	2.0	2.4	2.5	2.0	1.9	○	
443		桜 橋	2.8	2.3	3.6	2.4	2.6	○	
C338		粒 江 橋	2.3	2.3	2.3	2.2	2.3	○	
C341		新 吉 岡 橋	1.3	1.3	1.5	1.6	1.9	○	
C342		藤戸ハイツ南	2.7	3.5	3.2	3.8	4.9	○	
C343		高 橋	2.7	1.4	1.6	2.1	2.5	○	
C345		下 庄	4.5	3.2	2.7	5.1	2.8	○	
C346		西 田	2.6	2.2	1.6	1.2	2.0	○	
014	小田川下流	福 松 橋	1.3	1.5	2.0	2.1	2.7	○	3以下
C361	真備地区	新田南団地	2.2	2.4	3.6	5.0	2.9	－	－
306	小 田 川 (児島地区)	御 仮 屋 橋	2.2	2.2	2.9	2.6	1.7	－	－
C332	里 見 川	大 正 橋	4.2	4.5	4.4	3.2	4.0	○	8以下
C331	下 村 川	常 磐 橋	1.4	2.7	2.3	2.8	2.1	－	－
C333	溜 川	港 橋	2.0	2.0	2.3	2.2	1.8	－	－
C335	県 遊 水 池	水 門 内	2.2	2.1	2.7	2.5	2.5	－	－
C336	呼松遊水池	水 門 内	4.2	4.6	4.4	3.7	3.4	－	－
C339	明 治 川	明 治 橋	2.4	4.7	9.2	6.0	2.4	－	－
C362	船 穂 川	福島排水機場	1.4	1.9	1.7	1.9	1.5	－	－
環境基準適合率						100%			

備考

環境基準適合率 (%) = (環境基準に適合している地点数※) / (環境基準が設定された地点数) × 100

※75%値がその地点の環境基準を満たしている場合に環境基準に適合している地点とした。

75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ、0.75×n 番目 (n は日間平均値のデータ数) のデータ値のことを示す。0.75×n が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値とする。

表 2－3 各海域における COD の環境基準適合率

地点 番号	水域名	地点名	COD：75%値 (mg/L)						環境基準値
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
503	水島港区	呼 松 水 路	2.7	3.0	3.1	3.0	3.5	○	8以下
504		水島港口部	2.6	3.0	2.9	2.5	2.8	○	
512		水島港奥部	2.7	2.8	2.7	2.5	2.8	○	
513		呼松水路奥部	4.1	3.5	4.1	3.0	4.5	○	
501	玉島港区	玉島港奥部	3.8	3.2	4.0	3.7	3.6	○	8以下
502	水島地先 海域(甲)	高梁川河口部	2.7	2.4	2.6	2.9	3.0	○	3以下
505		玉島港沖合	2.6	2.7	2.6	2.5	2.8	○	
506		寄 島 沖	2.7	2.6	2.5	2.6	2.6	○	
507		下 水 島 北	2.5	2.6	2.4	2.5	2.4	○	
508		上 水 島 北	2.6	2.5	2.5	2.2	2.7	○	
509		濃地諸島東	2.3	2.4	2.2	2.1	2.4	○	
515		E 地 区 沖	2.7	2.7	2.9	2.5	3.2	×	
510	水島地先 海域(乙)	網代諸島沖	2.4	2.1	2.2	2.1	2.5	×	2以下
511		下 津 井 沖	2.2	2.0	2.0	1.9	2.3	×	
514		寄 島 沖 合	2.3	2.2	2.2	2.2	2.4	×	
516		網代諸島西沖	2.2	2.2	2.3	1.9	2.4	×	
517		太濃地島西沖	2.1	2.2	2.0	2.2	2.2	×	
801	備讃瀬戸	味 野 沖	2.1	2.3	2.1	2.2	2.3	×	2以下
804		久須美鼻東	2.3	2.1	2.0	2.0	2.3	×	
808		引 網 沖	2.2	2.1	2.0	2.0	2.2	×	
809		堅場島南東	2.1	2.0	2.0	2.0	2.2	×	
					環境基準適合率		52.4%		

備考

環境基準適合率 (%) = (環境基準に適合している地点数※) / (環境基準が設定された地点数) × 100

※75%値がその地点の環境基準を満たしている場合に環境基準に適合している地点とした。

75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ、 $0.75 \times n$ 番目 (n は日間平均値のデータ数) のデータ値のことを示す。 $0.75 \times n$ が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値とする。

(イ) 大腸菌数

河川の大腸菌数は、3つの水域で環境基準が設定されており、環境基準適合率は100%であった。(表2-4)

海域の大腸菌数は、2つの水域で環境基準が設定されており、環境基準適合率は100%であった。(表2-5)

表2-4 市内河川水域の大腸菌数の環境基準適合率

水域名	地点名	地点 番号	大腸菌数：90%値（CFU/100mL）		
			令和4年度		
高梁川下流	川辺橋	008	53	○	1,000以下
	霞橋	011	25	○	
倉敷川	下灘橋	441	9,600	—	—
	盛綱橋	442	200	—	
	桜橋	443	270	—	
小田川下流	福松橋	014	120	○	1,000以下
	環境基準適合率		100%		

備考

環境基準適合率 (%) = (環境基準に適合している地点数※) / (環境基準が設定された地点数) × 100

※90%値がその地点の環境基準を満たしている場合に環境基準に適合している地点とした。

90%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ、 $0.90 \times n$ 番目 (n は日間平均値のデータ数) のデータ値のことを示す。 $0.90 \times n$ が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値とする。

表2-5 各海域における大腸菌数の環境基準適合率

水域名	地点名	地点 番号	大腸菌数：90%値（CFU/100mL）		環境基準値
			令和4年度		
水島地先 海域(乙)	網代諸島沖	510	<1	○	300以下
	下津井沖	511	<1	○	
	寄島沖合	514	<1	○	
	網代諸島西沖	516	<1	○	
	太濃地島西沖	517	<1	○	
備讃瀬戸	味野沖	801	11	○	300以下
	久須美鼻東	804	<1	○	
	引網沖	808	<1	○	
	堅場島南東	809	<1	○	
	環境基準適合率		100%		

備考

環境基準適合率 (%) = (環境基準に適合している地点数※) / (環境基準が設定された地点数) × 100

※90%値がその地点の環境基準を満たしている場合に環境基準に適合している地点とした。

90%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ、 $0.90 \times n$ 番目 (n は日間平均値のデータ数) のデータ値のことを示す。 $0.90 \times n$ が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値とする。

(ウ) 全窒素及び全りん

海域の全窒素及び全りんは4つの水域で環境基準が設定されている。全窒素の環境基準適合率は85.7%、全りんの環境基準適合率は76.2%であった。(表2-6、表2-7)

表2-6 各海域における全窒素の環境基準適合率

地点 番号	水域名	地点名	全窒素：年間平均値(mg/L)					環境基準値	
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
503	水島港区 (類型：Ⅲ)	呼 松 水 路	1.0	1.9	1.2	1.0	1.8	×	0.6以下
504		水島港口部	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23	○	
512		水島港奥部	0.23	0.26	0.28	0.25	0.25	○	
513		呼松水路奥部	0.50	0.57	0.76	0.45	0.53	○	
501	水島地先 海 域 (類型：Ⅱ)	玉島港奥部	0.36	0.31	0.41	0.36	0.33	×	0.3以下
502		高梁川河口部	0.29	0.38	0.53	0.47	0.31	×	
505		玉島港沖合	0.20	0.23	0.22	0.21	0.19	○	
506		寄 島 沖	0.19	0.22	0.25	0.20	0.18	○	
507		下 水 島 北	0.18	0.31	0.35	0.21	0.20	○	
508		上 水 島 北	0.22	0.22	0.20	0.20	0.20	○	
509		濃地諸島東	0.19	0.20	0.19	0.17	0.18	○	
515		E 地 区 沖	0.20	0.28	0.33	0.24	0.23	○	
510	備讃瀬戸 (口) (類型：Ⅱ)	網代諸島沖	0.18	0.19	0.17	0.17	0.17	○	0.3以下
511		下 津 井 沖	0.16	0.21	0.19	0.17	0.17	○	
514		寄 島 沖 合	0.16	0.27	0.34	0.21	0.17	○	
516		網代諸島西沖	0.15	0.22	0.25	0.16	0.16	○	
517		太濃地島西沖	0.17	0.19	0.19	0.19	0.17	○	
801	備讃瀬戸 (イ) (類型：Ⅱ)	味 野 沖	0.17	0.17	0.17	0.17	0.16	○	0.3以下
804		久須美鼻東	0.18	0.17	0.16	0.17	0.17	○	
808		引 網 沖	0.16	0.17	0.17	0.17	0.17	○	
809		堅場島南東	0.17	0.18	0.16	0.16	0.17	○	
					環境基準適合率		85.7%		

備考

環境基準適合率(%) = (環境基準に適合している地点数※) / (環境基準が設定された地点数) × 100

※年間平均値がその地点の環境基準を満たしている場合に環境基準に適合している地点とした。

表 2-7 各海域における全りんの環境基準適合率

地点 番号	水域名	地点名	全りん：年間平均値(mg/L)					環境基準値	
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
503	水島港区 (類型：Ⅲ)	呼 松 水 路	0.049	0.057	0.057	0.058	0.065	×	0.05以下
504		水島港口部	0.030	0.032	0.033	0.035	0.030	○	
512		水島港奥部	0.027	0.035	0.038	0.039	0.036	○	
513		呼松水路奥部	0.055	0.069	0.086	0.057	0.083	×	
501	水島地先 海 域 (類型：Ⅱ)	玉島港奥部	0.065	0.064	0.088	0.080	0.071	×	0.03以下
502		高梁川河口部	0.028	0.043	0.045	0.053	0.036	×	
505		玉島港沖合	0.026	0.031	0.036	0.036	0.028	○	
506		寄 島 沖	0.024	0.031	0.035	0.037	0.028	○	
507		下 水 島 北	0.022	0.035	0.039	0.036	0.028	○	
508		上 水 島 北	0.028	0.030	0.033	0.035	0.030	○	
509		濃地諸島東	0.027	0.028	0.032	0.031	0.027	○	
515		E 地 区 沖	0.027	0.041	0.050	0.041	0.036	×	
510	備讃瀬戸 (口) (類型：Ⅱ)	網代諸島沖	0.025	0.028	0.033	0.033	0.027	○	0.03以下
511		下 津 井 沖	0.021	0.029	0.031	0.032	0.026	○	
514		寄 島 沖 合	0.020	0.031	0.037	0.037	0.026	○	
516		網代諸島西沖	0.023	0.029	0.034	0.030	0.026	○	
517		太濃地島西沖	0.023	0.030	0.031	0.034	0.026	○	
801	備讃瀬戸 (イ) (類型：Ⅱ)	味 野 沖	0.023	0.029	0.031	0.032	0.026	○	0.03以下
804		久須美鼻東	0.027	0.028	0.030	0.032	0.028	○	
808		引 網 沖	0.024	0.028	0.032	0.031	0.027	○	
809		堅場島南東	0.025	0.030	0.030	0.030	0.027	○	
					環境基準適合率		76.2%		

備考

$$\text{環境基準適合率 (\%)} = (\text{環境基準に適合している地点数※}) / (\text{環境基準が設定された地点数}) \times 100$$

※年間平均値がその地点の環境基準を満たしている場合に環境基準に適合している地点とした。

(エ) 水生生物の保全に係る水質環境基準項目

水生生物の保全に係る水質環境基準項目については、全ての地点で環境基準に適合した。

(表2-8～表2-10)

なお、倉敷市内の河川では水生生物の保全に係る水質環境基準についての類型指定はなされていない。

表2-8 水生生物の保全に係る水質環境基準項目（全亜鉛）の環境基準適合率

地点 番号	水域名	地点名	全亜鉛：年間平均値（mg/L）						環境基準値
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
501	備讃瀬戸	玉島港奥部	0.004	0.004	0.004	0.004	0.004	○	0.02以下
504		水島港口部	0.004	0.004	0.003	0.002	0.004	○	
505	備讃瀬戸 （イ）	玉島港沖合	0.002	0.001	0.002	0.005	0.002	○	0.01以下
508		上水島北	0.002	0.001	0.003	0.002	0.004	○	
509		濃地諸島東	0.002	0.002	0.001	0.001	0.002	○	
510		網代諸島沖	0.001	0.001	0.001	0.003	0.002	○	
804		久須美鼻東	0.002	0.001	0.001	<0.001	0.002	○	
					環境基準適合率		100%		

備考

環境基準適合率 (%) = (環境基準に適合している地点数※) / (環境基準が設定された地点数) × 100

※年間平均値がその地点の環境基準を満たしている場合に環境基準に適合している地点とした。

表2-9 水生生物の保全に係る水質環境基準項目（ノニルフェノール）の環境基準適合率

地点 番号	水域名	地点名	ノニルフェノール：年間平均値（mg/L）						環境基準値
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
504	備讃瀬戸	水島港口部	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	○	0.001以下
510	備讃瀬戸 （イ）	網代諸島沖	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	○	0.0007以下
804		久須美鼻東	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	<0.00006	○	
環境基準適合率						100%			

備考

環境基準適合率 (%) = (環境基準に適合している地点数※) / (環境基準が設定された地点数) × 100

※年間平均値がその地点の環境基準を満たしている場合に環境基準に適合している地点とした。

表2-10 水生生物の保全に係る水質環境基準項目（LAS）の環境基準適合率

地点 番号	水域名	地点名	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (LAS)：年間平均値 (mg/L)						環境基準値
			平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
504	備讃瀬戸	水島港口部	<0.0006	<0.0006	0.0006	0.0006	<0.0006	○	0.01以下
510	備讃瀬戸 (イ)	網代諸島沖	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	○	0.006以下
804		久須美鼻東	<0.0006	<0.0006	0.0007	<0.0006	<0.0006	○	
					環境基準適合率		100%		

備考

環境基準適合率 (%) = (環境基準に適合している地点数※) / (環境基準が設定された地点数) × 100

※年間平均値がその地点の環境基準を満たしている場合に環境基準に適合している地点とした。

(オ) その他の生活環境項目

その他の生活環境項目については、次のとおりである。(表2-11、表2-12)

表2-11 河川におけるその他の生活環境項目の環境基準適合率

地点番号	水域名	地 点 名	pH				D0 (mg/L)			
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	環境基準値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	環境基準値
008	高梁川 下 流	川 辺 橋	7.8-8.9	7.9-9.0	7.9-8.9	6.5-8.5	7.1-13	7.5-13	8.2-13	5以上
011		霞 橋								
441	倉敷川	下 灘 橋	7.1-8.8	7.3-9.5	7.4-9.1	6.5-8.5	3.7-13	4.2-16	5.0-12	5以上
442		盛 綱 橋								
443		桜 橋								
C338		粒 江 橋								
C341		新吉岡橋								
C342		藤 戸 ハイツ南								
C343		高 橋								
C345		下 庄								
C346		西 田								
014	小田川 下 流	福 松 橋	7.7-8.7	7.6-8.8	7.7-8.4	6.5-8.5	6.0-13	6.0-12	6.8-13	5以上
C332	里見川	大 正 橋	7.4-9.1	7.5-8.7	7.7-9.4	6.0-8.5	6.0-13	5.7-13	6.0-16	2以上
環境基準適合率(%)			89.7	92.2	88.3		97.4	99.1	100	

地点番号	水域名	地 点 名	SS (mg/L)			
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	環境基準値
008	高梁川 下 流	川 辺 橋	<1-11	<1-9	<1-8	25以下
011		霞 橋				
441	倉敷川	下 灘 橋	2-46	1-49	2-32	50以下
442		盛 綱 橋				
443		桜 橋				
C338		粒 江 橋				
C341		新吉岡橋				
C342		藤 戸 ハイツ南				
C343		高 橋				
C345		下 庄				
C346		西 田				
014	小田川 下 流	福 松 橋	1-10	2-12	1-11	25以下
C332	里見川	大 正 橋	7-35	3-30	10-32	100以下
環境基準適合率(%)			100	100	100	

備考

環境基準適合率 (%) = (環境基準に適合している検体数※) / (環境基準が設定された検体数) × 100

※日間平均値がその地点の環境基準を満たしている場合に環境基準に適合している検体とした。

表 2－1 2 海域におけるその他の生活環境項目の環境基準適合率

地点 番号	水域名	地 点 名	pH				DO (mg/L)			
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	環境基準値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	環境基準値
503	水島港区	呼松水路	7.5-8.6	7.6-8.5	7.3-8.5	7.0-8.3	6.3-10	6.1-11	5.8-11	2以上
504		水島港口部								
512		水島港奥部								
513		呼松水路 奥 部								
501	玉島港区	玉島港奥部	7.7-8.7	7.8-8.6	7.8-8.3	7.0-8.3	5.7-12	4.7-11	5.4-11	2以上
502	水島地先 海域(甲)	高梁川 河口部	7.8-8.6	7.9-8.6	8.0-8.4	7.8-8.3	5.7-12	5.6-11	6.3-12	5以上
505		玉島港 沖合								
506		寄 島 沖								
507		下水島北								
508		上水島北								
509		濃地諸島東								
515		E地区沖								
510	水島地先 海域(乙)	網代諸島沖	7.9-8.3	8.0-8.5	8.0-8.3	7.8-8.3	5.8-10	5.8-11	6.5-10	7.5以上
511		下津井沖								
514		寄島沖合								
516		網代諸島 西 沖								
517		太濃地島 西 沖								
801	備讃瀬戸	味 野 沖	7.9-8.3	8.0-8.5	8.0-8.3	7.8-8.3	6.2-10	6.4-10	6.3-10	7.5以上
804		久須美鼻東								
808		引 網 沖								
809		堅場島南東								
環境基準適合率(%)			96.3	88.8	97.3	✕	83.0	84.7	87.8	✕

地点 番号	水 域 名	地 点 名	ノルマルヘキサン抽出物質（油分）			
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	環境基準値
503	水島港区	呼松水路	－	－	－	－
504		水島港口部				
512		水島港奥部				
513		呼松水路 奥 部				
501	玉島港区	玉島港奥部	－	－	－	－
502	水島地先 海域(甲)	高梁川 河口部	ND	ND	ND	検出さ れない こと
505		玉島港 沖合				
506		寄 島 沖				
507		下水島北				
508		上水島北				
509		濃地諸島東				
515		E地区沖				
510	水島地先 海域(乙)	網代諸島沖	ND	ND	ND	検出さ れない こと
511		下津井沖				
514		寄島沖合				
516		網代諸島 西 沖				
517		太濃地島 西 沖				
801	備讃瀬戸	味 野 沖	ND	ND	ND	検出さ れない こと
804		久須美鼻東				
808		引 網 沖				
809		堅場島南東				
環境基準適合率(%)			100	100	100	✕

備考

NDは検出されていないことを示す。

環境基準適合率(%)＝(環境基準に適合している検体数※)／(環境基準が設定された検体数)×100

※日間平均値がその地点の環境基準を満たしている場合に環境基準に適合している検体とした。

イ 経年変化

生活環境項目の年間平均値、COD、BOD の 75%値及び大腸菌数の 90%値の経年変化は次のとおりである。(表 2－13～表 2－20)

なお、海域の全窒素及び全りんについては、瀬戸内海の貧栄養化に関わる調査のため、平成 30 年度より全ての地点で測定を行っている。

表 2－13 河川水質測定結果経年表（国土交通省測定地点）

地点 番号	地点名	項目	年度									
			平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
0008	川辺橋	pH	7.9	8.0	7.9	7.9	7.9	7.9	7.9	8.1	8.1	8.1
		DO	10	11	10	9.6	9.9	9.8	9.4	9.9	9.7	10
		BOD	0.9	0.7	0.8	0.6	0.8	0.6	0.7	0.7	0.7	0.7
			75%値	1.1	0.8	0.9	0.6	0.9	0.7	0.8	0.8	0.7
		COD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			75%値	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		SS	2	2	3	3	2	3	2	2	2	2
		大腸菌数 90%値	—	—	—	—	—	—	—	—	—	53
		全窒素	0.71	0.67	0.63	0.62	0.63	0.64	0.62	0.60	0.57	0.60
0011	霞橋	全りん	0.022	0.022	0.025	0.025	0.021	0.019	0.02	0.020	0.022	0.021
		pH	8.2	8.1	8.0	7.9	8.1	8.1	8.1	8.3	8.3	8.3
		DO	11	11	10	9.6	10	10	10	9.9	10	10
		BOD	1.4	1.1	1.0	0.8	1.5	1.1	1.3	1.2	1.2	1.5
			75%値	1.3	1.1	0.9	0.8	1.9	1.2	1.2	1.5	1.8
		COD	2.6	2.7	2.8	2.8	3.1	2.7	2.9	3.2	3.0	3.4
			75%値	2.7	3.3	3.1	3.0	3.4	3.1	3.5	3.2	3.7
		SS	2	4	5	4	4	3	5	5	4	4
		大腸菌数 90%値	—	—	—	—	—	—	—	—	—	25
0014	福松橋	全窒素	0.64	0.67	0.66	0.67	0.63	0.66	0.60	0.62	0.59	0.59
		全りん	0.030	0.033	0.044	0.041	0.039	0.028	0.031	0.033	0.032	0.031
		pH	7.7	7.8	7.8	7.7	7.8	7.8	8.0	8.0	8.0	8.0
		DO	9.6	9.2	9.1	9.1	9.3	9.0	9.7	9.1	9.1	9.4
		BOD	1.5	1.0	1.0	0.9	1.2	1.1	1.3	1.4	1.7	2.0
			75%値	1.9	1.2	1.2	1.2	1.4	1.3	1.5	2.0	2.7
		COD	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
			75%値	—	—	—	—	—	—	—	—	—
		SS	4	4	5	5	4	5	4	4	5	5
		大腸菌数 90%値	—	—	—	—	—	—	—	—	—	120
		全窒素	0.97	0.95	1.0	1.0	1.1	1.1	1.0	1.1	0.97	0.91
		全りん	0.098	0.077	0.091	0.085	0.089	0.085	0.10	0.090	0.089	0.11

(濃度の単位はDO、BOD、COD、SS、全窒素、全りんは mg/L、大腸菌数は CFU/100mL 表示)

表 2－1 4 河川水質測定結果経年表（倉敷地区 1）

地点 番号	地点名	項目	年度									
			平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
0441	下灘橋	pH	7.6	7.9	7.6	7.7	7.7	7.6	7.7	7.7	7.7	7.8
		DO	8.4	9.6	8.2	8.6	8.6	9.0	8.7	8.1	8.3	8.2
		BOD	1.9	1.7	2.1	2.0	1.8	1.3	1.2	1.6	1.1	1.0
			75%値	2.4	2.1	2.1	2.1	2.0	1.5	1.3	1.5	1.4
		COD	3.8	3.7	3.7	3.4	3.5	3.2	3.4	4.0	3.3	3.6
			75%値	4.4	4.0	3.7	3.5	4.1	3.5	3.6	4.1	3.5
		SS	3	4	5	4	6	6	5	7	5	5
		大腸菌数 90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－	9,600
		全窒素	0.99	0.84	0.92	0.79	0.84	0.85	0.72	0.84	0.72	0.64
0442	盛綱橋	全りん	0.089	0.083	0.081	0.076	0.077	0.067	0.068	0.28	0.19	0.57
		pH	7.8	7.8	7.6	7.8	7.7	7.8	7.7	7.8	7.9	7.9
		DO	8.9	9.0	8.0	8.9	8.5	9.2	8.4	8.5	8.3	8.3
		BOD	2.5	2.1	2.6	2.6	2.1	2.0	1.9	2.2	1.8	1.5
			75%値	3.0	2.2	2.9	2.9	2.3	2.0	2.4	2.5	2.0
		COD	4.6	4.7	4.8	4.6	4.5	4.6	4.4	4.9	4.4	4.4
			75%値	5.0	5.2	4.9	4.6	4.9	4.8	5.1	5.3	4.8
		SS	6	8	7	7	9	7	8	9	9	6
		大腸菌数 90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－	200
0443	桜橋	全窒素	1.2	1.0	1.2	1.0	1.1	1.1	1.1	1.0	0.90	0.87
		全りん	0.13	0.13	0.13	0.13	0.13	0.12	0.11	0.19	0.16	0.21
		pH	7.7	7.7	7.5	7.6	7.6	7.6	7.6	7.6	7.7	7.7
		DO	7.6	8.8	7.7	7.9	8.0	8.3	7.7	7.7	8.0	8.0
		BOD	2.4	3.0	2.9	3.1	3.0	2.7	2.1	3.0	2.3	2.0
			75%値	2.3	3.2	3.5	3.1	3.5	2.3	3.6	2.4	2.6
		COD	6.3	6.1	6.3	5.6	5.9	5.9	5.4	6.4	5.3	5.8
			75%値	6.1	6.6	6.8	6.2	6.3	6.4	6.1	7.1	5.8
		SS	12	14	12	11	16	11	12	19	14	17
C338	粒江橋	大腸菌数 90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－	270
		全窒素	1.4	1.3	1.3	1.1	1.3	1.3	1.1	1.2	1.1	1.1
		全りん	0.17	0.19	0.17	0.19	0.19	0.19	0.14	0.23	0.16	0.17
		pH	8.0	7.9	7.7	8.0	7.9	8.0	7.9	8.0	7.9	8.0
		DO	8.7	8.6	8.4	9.6	8.4	9.0	8.6	8.8	8.4	8.5
		BOD	2.3	1.9	2.1	3.2	2.5	1.9	2.1	2.1	2.1	1.8
			75%値	2.6	1.8	2.0	2.5	2.9	2.3	2.3	2.2	2.3
		COD	4.2	4.1	4.5	5.8	4.4	4.7	4.4	4.9	4.3	4.4
			75%値	4.4	4.5	5.0	4.7	5.1	4.4	4.7	5.6	4.9
		SS	3	7	8	9	7	7	8	11	8	7
		大腸菌数 90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	1.1	0.93	1.2	1.4	1.2	1.0	1.1	1.1	0.85	0.84
		全りん	0.093	0.099	0.13	0.18	0.13	0.10	0.10	0.16	0.11	0.10

（濃度の単位はDO、BOD、COD、SS、全窒素、全りんは mg/L、大腸菌数は CFU/100mL 表示）

表 2－15 河川水質測定結果経年表（倉敷地区2）

地点 番号	地点名	項目	年度									
			平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
C341	新吉岡橋	pH	7.8	8.0	7.9	8.0	7.8	8.1	8.0	8.4	8.4	8.3
		DO	11	11	8.9	11	10	11	9.7	11	11	10
		BOD		2.1	1.3	2.0	1.9	2.1	1.4	1.1	1.5	1.4
			75%値	2.2	1.5	2.0	2.1	2.3	1.3	1.3	1.5	1.6
		COD		3.7	3.4	3.6	3.7	3.8	3.4	3.4	3.9	3.3
			75%値	3.6	3.8	3.6	3.5	4.0	3.8	3.5	3.6	3.3
		SS	2	2	3	3	7	4	4	5	6	6
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	0.93	0.84	0.86	0.88	1.2	0.79	0.75	0.89	0.70	0.67
C342	藤戸ハイツ南	全りん	0.089	0.078	0.084	0.089	0.13	0.064	0.073	0.10	0.076	0.061
		pH	7.3	7.4	7.6	7.6	7.6	7.9	7.6	7.6	7.7	8.0
		DO	7.0	7.6	8.5	9.4	8.1	9.5	7.6	9.1	8.1	9.3
		BOD		2.7	2.3	2.6	2.7	3.5	2.3	3.1	2.9	3.2
			75%値	2.8	2.1	2.8	2.7	3.9	2.7	3.5	3.2	3.8
		COD		8.0	6.7	6.4	6.9	7.7	7.4	8.6	7.7	8.6
			75%値	8.1	7.8	7.1	6.0	7.7	7.2	9.5	9.5	8.7
		SS	7	8	8	10	10	9	12	10	14	15
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
C343	高橋	全窒素	2.2	1.6	1.4	1.3	1.7	1.7	1.8	1.5	1.6	2.3
		全りん	0.26	0.20	0.16	0.19	0.22	0.20	0.23	0.18	0.26	0.30
		pH	7.9	7.6	7.6	7.7	8.0	7.7	7.7	7.7	8.0	7.8
		DO	6.9	7.7	8.6	8.3	8.8	7.1	8.0	8.0	7.9	8.1
		BOD		3.1	1.8	2.6	1.8	4.4	2.4	1.5	1.6	2.4
			75%値	2.4	2.0	2.8	1.9	3.0	2.7	1.4	1.6	2.1
		COD		7.0	5.4	6.0	4.9	8.0	6.0	4.8	5.2	6.0
			75%値	7.1	5.6	5.8	5.2	7.6	6.7	4.8	5.0	5.5
		SS	11	7	9	8	12	8	9	10	17	15
C345	下庄	大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	1.3	1.2	1.3	1.0	1.3	1.5	1.1	1.1	1.2	1.0
		全りん	0.16	0.12	0.13	0.12	0.17	0.14	0.12	0.14	0.17	0.14
		pH	8.4	7.5	7.5	7.7	7.5	7.8	7.9	7.7	8.3	8.1
		DO	11	7.6	8.5	8.4	8.2	9.6	8.1	8.6	9.6	9.5
		BOD		6.2	3.0	3.5	3.1	2.8	3.5	2.7	2.8	3.8
			75%値	9.5	3.7	4.1	3.5	3.2	4.5	3.2	2.7	5.1
		COD		9.8	6.7	6.7	6.3	6.6	5.5	6.5	6.6	7.1
			75%値	13	6.9	6.5	5.9	6.6	5.6	7.2	6.4	7.9
C346	西田	SS	15	7	8	8	7	5	7	7	11	6
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	2.4	1.6	1.5	1.5	1.8	1.4	1.5	1.4	1.4	1.1
		全りん	0.28	0.20	0.19	0.19	0.19	0.16	0.16	0.18	0.21	0.14
		pH	8.0	7.5	7.5	7.6	7.5	7.8	7.6	7.8	7.7	7.6
		DO	8.3	8.2	8.8	8.3	7.7	10	7.6	9.1	8.2	8.1
		BOD		2.8	1.5	1.7	1.4	1.8	1.8	2.0	1.8	1.5
			75%値	1.5	1.8	1.5	1.5	2.0	2.2	1.6	1.2	2.0
		COD		5.5	4.0	4.3	4.2	4.0	4.8	4.3	4.8	4.2
			75%値	4.8	3.9	3.9	4.5	4.6	3.9	3.9	5.2	3.7
C346	西田	SS	7	5	10	6	4	23	17	17	17	7
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	1.2	0.96	1.1	0.94	1.2	1.0	0.98	1.0	0.83	0.85
		全りん	0.12	0.094	0.13	0.10	0.11	0.15	0.099	0.11	0.12	0.16

(濃度の単位はDO、BOD、COD、SS、全窒素、全りんは mg/L、大腸菌数は CFU/100mL 表示)

表 2－16 河川水質測定結果経年表（児島、水島地区）

地点 番号	地点名	項目	年度									
			平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
0306	御仮屋橋	pH	7.6	7.8	7.7	7.7	7.6	7.6	7.5	7.6	7.6	7.5
		DO	9.0	9.6	8.3	8.6	8.2	9.0	8.0	8.6	8.0	7.8
		BOD		3.0	2.5	3.6	2.6	3.0	2.1	1.8	2.5	2.1
			75%値	3.7	2.2	3.9	2.9	4.3	2.2	2.2	2.9	2.6
		COD		8.7	7.6	8.1	7.2	8.0	7.3	7.1	8.3	7.9
			75%値	9.5	7.8	8.8	8.6	9.1	8.1	7.9	8.4	7.8
		SS	4	4	2	4	7	3	5	5	5	3
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	1.9	2.1	1.7	1.7	1.9	2.0	1.8	1.9	1.8	2.0
C331	常磐橋	全りん	0.24	0.29	0.17	0.18	0.28	0.24	0.25	0.22	0.29	0.32
		pH	8.1	8.3	8.1	7.9	8.1	7.9	7.8	8.0	7.9	8.1
		DO	10	11	9.3	9.7	9.7	9.6	9.0	9.2	8.7	9.2
		BOD		2.3	1.6	1.8	2.2	2.2	1.5	2.5	2.3	2.1
			75%値	2.5	1.7	2.0	2.6	2.1	1.4	2.7	2.3	2.8
		COD		8.6	6.9	6.6	6.4	7.2	6.7	9.0	8.5	7.9
			75%値	8.6	7.3	6.9	6.9	6.6	7.0	9.2	8.9	9.4
		SS	5	3	2	3	5	2	3	3	5	4
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
C339	明治橋	全窒素	2.1	1.6	1.3	1.6	1.5	1.5	1.7	1.8	1.2	1.9
		全りん	0.38	0.35	0.14	0.33	0.45	0.30	0.50	0.39	0.34	0.34
		pH	8.3	8.3	8.3	8.2	8.2	8.3	8.2	7.7	8.0	8.0
		DO	11	11	10	10	10	11	9.8	7.9	8.6	9.1
		BOD		2.2	1.9	2.9	1.8	2.4	2.5	3.9	6.3	4.9
			75%値	2.4	2.0	3.3	2.2	2.9	2.4	4.7	9.2	6.0
		COD		6.8	6.7	7.4	7.2	6.2	8.1	12	18	14
			75%値	7.5	7.0	9.4	8.2	7.0	9.5	11	28	19
		SS	4	6	13	9	8	11	12	14	6	5
C335	県遊水池	大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	2.5	1.9	2.5	2.0	1.9	1.9	1.3	2.4	1.5	1.5
		全りん	0.15	0.14	0.13	0.13	0.15	0.15	0.11	0.15	0.17	0.13
		pH	7.7	7.7	7.5	7.6	7.7	7.6	7.6	7.7	7.6	7.6
		DO	8.7	8.4	7.6	7.9	8.6	8.6	8.1	8.0	7.8	7.9
		BOD		2.7	2.3	2.9	2.4	3.0	2.2	2.1	2.4	2.5
			75%値	2.9	2.6	3.1	2.5	3.8	2.2	2.1	2.7	2.5
		COD		5.6	5.2	5.4	5.3	5.9	5.0	5.2	5.7	5.3
			75%値	5.8	5.9	5.8	5.7	6.2	5.1	5.7	5.9	5.8
C336	呼松遊水池	SS	6	6	7	6	7	5	4	7	6	4
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	2.3	1.9	2.2	2.0	2.1	1.8	2.0	2.0	2.1	2.1
		全りん	0.24	0.21	0.27	0.24	0.23	0.19	0.23	0.26	0.20	0.18
		pH	8.6	8.8	8.5	8.8	8.8	8.4	8.8	8.6	8.8	8.8
		DO	13	13	12	13	12	11	12	12	11	11
		BOD		4.4	4.7	4.1	5.1	4.9	3.6	4.0	3.7	3.1
			75%値	4.8	4.9	4.8	6.0	5.5	4.2	4.6	4.4	3.7
		COD		7.6	8.3	7.3	8.6	7.6	6.9	7.4	7.4	6.9
			75%値	8.6	9.5	7.8	9.1	8.2	7.9	7.7	8.3	7.7
		SS	9	11	11	12	12	9	10	11	10	9
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	1.3	1.2	1.3	1.2	1.1	1.1	0.83	1.1	0.86	0.87
		全りん	0.14	0.12	0.14	0.17	0.16	0.12	0.12	0.15	0.17	0.16

（濃度の単位はDO、BOD、COD、SS、全窒素、全りんは mg/L、大腸菌数は CFU/100mL 表示）

表 2－1 7 河川水質測定結果経年表（玉島、真備・船穂地区）

地点 番号	地点名	項目		年度									
				平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
C332	大正橋	pH		8.2	8.2	8.2	8.1	8.2	8.2	8.3	8.1	8.1	8.5
		DO		10	10	10	9.6	10	10	9.8	9.4	9.0	10
		BOD		5.2	3.8	3.3	3.8	4.4	3.8	4.0	3.9	2.9	3.6
			75%値	5.4	4.7	4.9	3.7	4.7	4.2	4.5	4.4	3.2	4.0
		COD		9.7	9.0	8.4	8.1	9.1	8.7	9.9	9.9	8.4	10
			75%値	11	9.8	9.2	8.8	10	9.8	10	10	8.9	10
		SS		15	13	10	11	13	12	18	21	12	18
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素		1.8	1.4	1.6	1.8	1.6	1.5	1.4	1.7	1.3	1.2
全りん		0.29	0.26	0.25	0.29	0.30	0.25	0.24	0.31	0.27	0.38		
C333	港橋	pH		7.8	7.7	7.6	7.8	7.8	7.8	7.8	7.9	8.1	8.0
		DO		7.6	8.1	8.2	8.8	8.2	8.4	8.1	8.4	8.8	8.4
		BOD		2.5	2.0	2.6	1.9	2.4	1.9	1.9	2.1	1.9	1.5
			75%値	2.8	2.2	3.4	2.3	2.8	2.0	2.0	2.3	2.2	1.8
		COD		5.2	4.8	5.3	4.9	4.9	4.8	5.0	5.2	4.8	4.5
			75%値	5.3	5.5	5.7	5.4	5.1	5.4	5.5	5.4	4.9	4.6
		SS		7	6	9	11	8	6	6	7	6	3
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素		1.4	1.3	1.5	1.2	1.3	1.2	1.3	1.3	0.99	0.91
全りん		0.18	0.18	0.21	0.19	0.19	0.18	0.16	0.21	0.18	0.18		
C361	新田南団地	pH		8.6	8.8	8.6	8.4	8.7	9.0	8.9	8.9	9.1	9.2
		DO		15	16	14	13	14	15	15	15	15	15
		BOD		3.8	2.6	3.4	2.5	2.8	2.0	2.3	3.3	4.0	3.8
			75%値	4.8	3.5	3.9	2.9	3.3	2.2	2.4	3.6	5.0	2.9
		COD		7.0	5.5	6.5	5.5	5.7	5.1	5.9	6.9	7.6	7.8
			75%値	8.4	5.9	7.8	5.7	6.2	7.1	6.6	8.1	10	7.8
		SS		3	4	8	4	4	4	3	3	4	7
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素		2.7	2.4	2.4	1.9	2.1	2.6	3.3	3.5	3.3	2.8
全りん		0.35	0.26	0.25	0.24	0.23	0.16	0.43	0.46	0.52	0.39		
C362	福島排水機場	pH		7.9	8.1	7.6	7.7	7.8	7.8	7.8	7.7	7.8	7.7
		DO		8.6	9.8	8.1	8.5	7.6	7.9	7.9	7.9	8.1	8.2
		BOD		2.1	1.7	2.2	1.6	2.2	1.4	1.5	1.5	1.6	1.5
			75%値	2.1	1.9	2.3	2.0	2.7	1.4	1.9	1.7	1.9	1.5
		COD		4.0	3.9	3.8	3.9	3.8	3.6	4.1	4.5	3.8	4.0
			75%値	4.3	4.5	4.4	3.7	4.2	4.3	4.3	4.7	4.6	4.4
		SS		4	6	4	5	5	5	5	6	4	4
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素		0.88	0.83	0.96	0.83	0.85	0.83	0.84	0.92	0.71	0.73
全りん		0.50	0.37	0.33	0.38	0.49	0.43	0.43	0.49	0.40	0.32		

（濃度の単位はDO、BOD、COD、SS、全窒素、全りんは mg/L、大腸菌数は CFU/100mL 表示）

表 2－18 海域水質測定結果経年表 1

地点 番号	地点名	項目	年度									
			平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
0501	玉島港奥部	pH	8.1	8.1	8.1	8.2	8.1	8.1	8.2	8.2	8.1	8.1
		DO	8.3	8.7	8.1	8.5	8.4	8.6	8.6	8.3	7.9	7.8
		COD	2.9	5.1	3.7	4.4	3.7	3.7	3.3	3.9	3.3	3.7
			75%値	3.1	4.5	4.1	4.4	3.9	3.2	4.0	3.7	3.6
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	0.41	0.39	0.38	0.48	0.51	0.36	0.31	0.41	0.36	0.33
		全りん	0.046	0.048	0.041	0.058	0.082	0.065	0.064	0.088	0.080	0.071
0502	高梁川河口部	pH	8.2	8.1	8.2	8.1	8.2	8.1	8.1	8.2	8.2	8.2
		DO	9.1	8.9	8.2	8.7	9.0	8.8	8.3	9.0	8.8	8.5
		COD	2.8	3.3	3.1	3.1	2.7	2.7	2.4	2.9	2.7	2.9
			75%値	2.7	3.0	3.4	3.5	2.8	2.4	2.6	2.9	3.0
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	0.53	0.44	0.54	0.54	0.41	0.29	0.38	0.53	0.47	0.31
		全りん	0.032	0.032	0.034	0.040	0.046	0.028	0.043	0.045	0.053	0.036
0503	呼松水路	pH	8.0	8.0	8.1	7.9	8.0	8.0	8.0	7.9	8.0	7.9
		DO	8.3	8.0	7.8	8.1	7.7	8.0	7.9	7.8	8.4	7.9
		COD	3.4	3.4	3.6	3.5	3.3	3.0	2.8	2.9	2.9	3.4
			75%値	3.1	3.3	3.7	3.8	3.3	2.7	3.0	3.1	3.5
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	1.1	1.9	1.3	1.6	1.4	1.0	1.9	1.2	1.0	1.8
		全りん	0.048	0.050	0.042	0.048	0.057	0.049	0.057	0.057	0.058	0.065
0504	水島港口部	pH	8.2	8.1	8.2	8.1	8.1	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2
		DO	8.5	8.2	8.1	8.3	8.2	8.2	8.1	8.4	8.6	8.5
		COD	2.5	2.9	3.1	2.9	2.6	2.5	2.6	2.6	2.3	2.8
			75%値	2.5	3.3	3.1	3.2	2.6	2.6	3.0	2.9	2.8
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	0.26	0.28	0.33	0.31	0.19	0.23	0.23	0.23	0.23	0.23
		全りん	0.025	0.029	0.027	0.030	0.030	0.030	0.032	0.033	0.035	0.030
0505	玉島港沖合	pH	8.2	8.2	8.2	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
		DO	8.6	8.8	8.4	8.3	8.3	8.5	8.6	8.4	8.4	8.4
		COD	2.2	3.0	3.1	3.0	2.6	2.4	2.4	2.5	2.2	2.5
			75%値	2.4	2.9	3.2	3.1	2.7	2.7	2.6	2.5	2.8
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	0.21	0.24	0.26	0.29	0.16	0.20	0.23	0.22	0.21	0.19
		全りん	0.021	0.026	0.023	0.031	0.028	0.026	0.031	0.036	0.036	0.028
0506	寄島沖	pH	8.2	8.2	8.3	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
		DO	8.3	8.6	8.9	8.6	9.0	8.5	8.7	8.4	8.4	8.3
		COD	2.2	3.0	3.3	3.1	2.4	2.6	2.6	2.5	2.3	2.6
			75%値	2.3	3.1	3.5	3.2	2.6	2.6	2.5	2.6	2.6
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	0.25	0.24	0.25	0.23	0.15	0.19	0.22	0.25	0.20	0.18
		全りん	0.021	0.023	0.019	0.025	0.026	0.024	0.031	0.035	0.037	0.028
0507	下水島北	pH	8.2	8.2	8.2	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
		DO	8.7	8.5	8.5	8.4	9.0	8.6	8.5	8.4	8.3	8.3
		COD	2.2	2.8	2.8	2.9	2.8	2.4	2.3	2.4	2.3	2.4
			75%値	2.4	2.7	2.9	2.8	2.2	2.6	2.4	2.5	2.4
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	－	－	－	－	－	0.18	0.31	0.35	0.21	0.20
		全りん	－	－	－	－	－	0.022	0.035	0.039	0.036	0.028

(濃度の単位はDO、COD、全窒素、全りんは mg/L、大腸菌数は CFU/100mL 表示)

表 2－19 海域水質測定結果経年表 2

地点 番号	地点名	項目	年度									
			平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
0508	上水島北	pH	8.2	8.1	8.2	8.1	8.2	8.2	8.2	8.1	8.1	8.2
		DO	8.6	8.5	8.1	8.2	8.3	8.4	8.3	8.2	8.1	8.3
		COD	2.2	2.9	2.8	2.8	2.5	2.3	2.3	2.4	2.1	2.5
			75%値	2.3	3.4	3.1	3.0	2.7	2.6	2.5	2.5	2.7
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	0.22	0.27	0.28	0.31	0.18	0.22	0.22	0.20	0.20	0.20
		全りん	0.022	0.027	0.024	0.031	0.029	0.028	0.030	0.033	0.035	0.030
0509	濃地諸島東	pH	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.2	8.1	8.2	8.2
		DO	8.4	8.1	7.8	7.8	8.0	8.1	8.1	8.1	8.2	8.0
		COD	2.1	2.5	2.6	2.4	2.2	2.1	2.4	2.1	2.0	2.3
			75%値	2.3	2.7	2.7	2.5	2.3	2.4	2.2	2.1	2.4
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	0.21	0.21	0.28	0.24	0.17	0.19	0.20	0.19	0.17	0.18
		全りん	0.021	0.025	0.023	0.026	0.026	0.027	0.028	0.032	0.031	0.027
0510	網代諸島沖	pH	8.2	8.2	8.2	8.1	8.2	8.2	8.2	8.1	8.1	8.2
		DO	8.6	8.6	8.2	8.0	8.4	8.4	8.4	8.1	8.2	8.4
		COD	1.8	2.7	2.9	2.6	2.1	2.1	2.1	2.0	2.0	2.3
			75%値	1.8	3.1	3.1	2.8	2.2	2.4	2.1	2.2	2.5
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	<1
		全窒素	0.17	0.21	0.22	0.23	0.14	0.18	0.19	0.17	0.17	0.17
		全りん	0.020	0.023	0.020	0.026	0.026	0.025	0.028	0.033	0.033	0.027
0511	下津井沖	pH	8.1	8.2	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.2	8.1
		DO	8.5	8.5	7.9	7.6	8.4	8.1	8.0	7.9	8.1	8.1
		COD	1.8	2.7	2.5	2.4	2.2	2.0	1.9	1.9	1.9	2.1
			75%値	2.0	2.6	2.5	2.5	2.4	2.2	2.0	2.0	2.3
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	<1
		全窒素	－	－	－	－	－	0.16	0.21	0.19	0.17	0.17
		全りん	－	－	－	－	－	0.021	0.029	0.031	0.032	0.026
0512	水島港奥部	pH	8.1	8.1	8.1	8.1	8.2	8.1	8.2	8.1	8.2	8.2
		DO	8.1	8.1	8.1	7.9	8.1	8.3	8.0	8.2	8.6	8.1
		COD	2.3	3.0	3.0	2.9	2.6	2.5	2.6	2.6	2.7	2.8
			75%値	2.5	3.4	3.0	3.2	2.7	2.8	2.7	2.5	2.8
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	－	－	－	－	－	0.23	0.26	0.28	0.25	0.25
		全りん	－	－	－	－	－	0.027	0.035	0.038	0.039	0.036
0513	呼松水路奥部	pH	8.2	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2	8.1	8.2	8.2	8.2
		DO	9.2	8.0	7.8	8.4	8.4	8.6	7.5	8.3	8.3	8.4
		COD	4.1	3.9	4.2	4.9	4.5	3.7	3.2	4.0	2.8	4.0
			75%値	5.2	4.2	4.1	5.2	3.8	4.1	3.5	4.1	4.5
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	－	－	－	－	－	0.50	0.57	0.76	0.45	0.53
		全りん	－	－	－	－	－	0.055	0.069	0.086	0.057	0.083
0514	寄島沖合	pH	8.1	8.2	8.2	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
		DO	8.4	8.7	8.2	8.0	8.1	8.4	8.5	8.3	8.1	8.4
		COD	2.0	2.9	2.8	2.8	2.1	2.0	2.1	2.3	2.1	2.2
			75%値	2.1	3.3	3.0	2.9	2.1	2.3	2.2	2.2	2.4
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	<1
		全窒素	－	－	－	－	－	0.16	0.27	0.34	0.21	0.17
		全りん	－	－	－	－	－	0.020	0.031	0.037	0.037	0.026

(濃度の単位はDO、COD、全窒素、全りんは mg/L、大腸菌数は CFU/100mL 表示)

表 2－20 海域水質測定結果経年表 3

地点 番号	地点名	項目	年度									
			平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	令和2	令和3	令和4
0515	E地区沖	pH	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2	8.2
		DO	8.6	9.2	8.5	8.3	8.3	8.6	8.9	8.6	8.3	8.2
		COD	2.6	3.6	3.4	3.4	2.9	2.7	2.9	2.8	2.5	2.8
			75%値	2.7	3.7	3.3	3.5	2.8	2.7	2.9	2.5	3.2
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	－
		全窒素	0.27	0.26	0.36	0.31	0.24	0.20	0.28	0.33	0.24	0.23
		全りん	0.028	0.028	0.031	0.031	0.037	0.027	0.041	0.050	0.041	0.036
0516	網代諸島西沖	pH	8.2	8.1	8.2	8.1	8.2	8.1	8.2	8.2	8.2	8.2
		DO	8.6	8.3	8.2	7.9	8.6	8.3	8.6	8.1	8.1	8.3
		COD	1.9	2.7	2.6	2.6	2.1	2.1	2.1	2.1	1.9	2.2
			75%値	2.0	2.9	2.8	3.0	2.1	2.2	2.3	1.9	2.4
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	<1
		全窒素	0.18	0.19	0.20	0.20	0.11	0.15	0.22	0.25	0.16	0.16
		全りん	0.021	0.024	0.017	0.021	0.023	0.023	0.029	0.034	0.030	0.026
0517	太濃地島西沖	pH	8.2	8.2	8.2	8.0	8.2	8.1	8.2	8.1	8.2	8.2
		DO	8.4	8.4	8.1	7.7	8.7	8.2	8.1	8.0	8.2	8.1
		COD	1.9	2.7	2.6	2.7	2.4	2.0	2.2	2.0	2.1	2.2
			75%値	1.9	2.7	2.8	2.9	2.1	2.2	2.0	2.2	2.2
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	<1
		全窒素	－	－	－	－	－	0.17	0.19	0.19	0.19	0.17
		全りん	－	－	－	－	－	0.023	0.030	0.031	0.034	0.026
0801	味野沖	pH	8.1	8.2	8.2	8.1	8.1	8.1	8.2	8.1	8.2	8.2
		DO	8.3	8.7	8.2	7.8	8.0	8.2	8.0	8.1	8.4	8.3
		COD	1.7	2.8	2.7	2.5	2.1	2.0	2.1	2.0	2.0	2.2
			75%値	1.8	2.7	3.0	2.5	2.2	2.1	2.3	2.1	2.3
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	11
		全窒素	0.18	0.19	0.20	0.22	0.13	0.17	0.17	0.17	0.17	0.16
		全りん	0.021	0.024	0.021	0.025	0.025	0.023	0.029	0.031	0.032	0.026
0804	久須美鼻東	pH	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.1	8.2	8.1	8.2	8.1
		DO	8.1	8.0	7.7	7.6	7.8	8.1	7.6	7.9	8.1	7.9
		COD	1.7	2.5	2.5	2.4	2.0	2.0	2.0	1.9	1.9	2.1
			75%値	1.8	2.7	2.6	2.4	2.2	2.3	2.1	2.0	2.3
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	<1
		全窒素	0.17	0.18	0.22	0.23	0.13	0.18	0.17	0.16	0.17	0.17
		全りん	0.021	0.025	0.022	0.028	0.026	0.027	0.028	0.030	0.032	0.028
0808	引網沖	pH	8.1	8.1	8.2	8.1	8.1	8.1	8.2	8.1	8.2	8.2
		DO	8.2	8.1	7.9	7.5	8.1	8.0	8.0	7.9	8.2	8.1
		COD	1.6	2.4	2.4	2.4	2.1	2.0	2.1	1.9	2.0	2.2
			75%値	1.7	2.5	2.4	2.6	2.2	2.1	2.0	2.0	2.2
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	<1
		全窒素	－	－	－	－	－	0.16	0.17	0.17	0.17	0.17
		全りん	－	－	－	－	－	0.024	0.028	0.032	0.031	0.027
0809	塙場島南東	pH	8.1	8.1	8.1	8.0	8.1	8.1	8.1	8.1	8.2	8.1
		DO	8.2	8.3	7.8	7.4	8.0	8.1	7.7	7.9	8.2	7.9
		COD	1.6	2.5	2.5	2.4	2.0	2.0	2.0	1.9	1.9	2.0
			75%値	1.8	3.0	2.7	2.6	2.0	2.1	2.0	2.0	2.2
		大腸菌数	90%値	－	－	－	－	－	－	－	－	<1
		全窒素	－	－	－	－	－	0.17	0.18	0.16	0.16	0.17
		全りん	－	－	－	－	－	0.025	0.030	0.030	0.030	0.027

(濃度の単位はDO、COD、全窒素、全りんは mg/L、大腸菌数は CFU/100mL 表示)

(ア) 河川 BOD (75%値)

平成 25 年度、令和 3 年度に下庄で環境基準値を超過したが、それ以外の類型指定された全ての地点で環境基準に適合している。また、明治橋では令和 2 年度に BOD の上昇がみられたが、令和 4 年度は他の年度と同程度の数値まで減少した。川辺橋、霞橋、藤戸ハイツ南では BOD の緩やかな上昇が見られるが、それ以外の地点については、全体として BOD は、ほぼ横ばい若しくは緩やかな減少の傾向がみられる。(図 2-1～図 2-6)

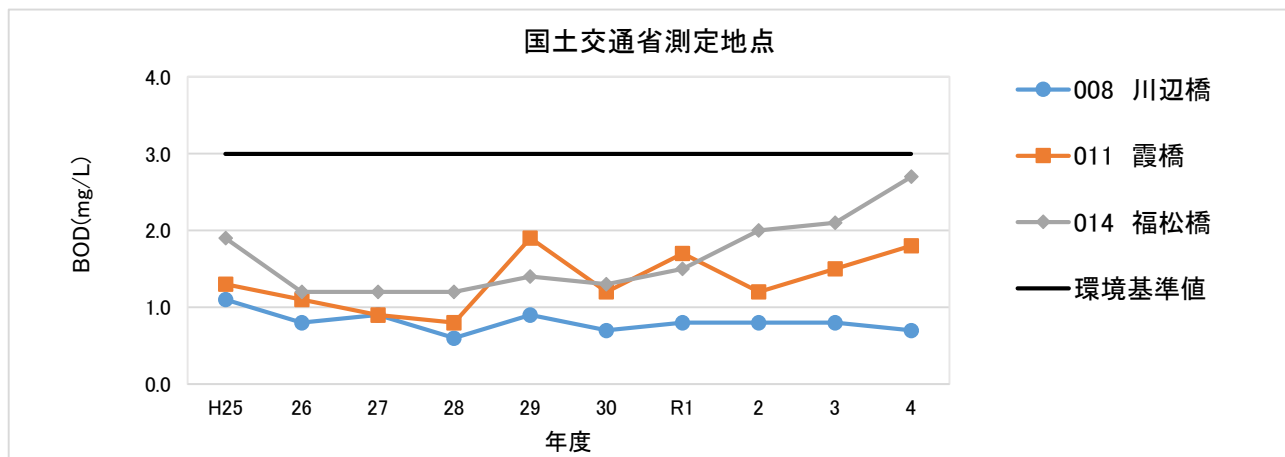


図 2-1 BOD 経年グラフ (国土交通省測定地点)

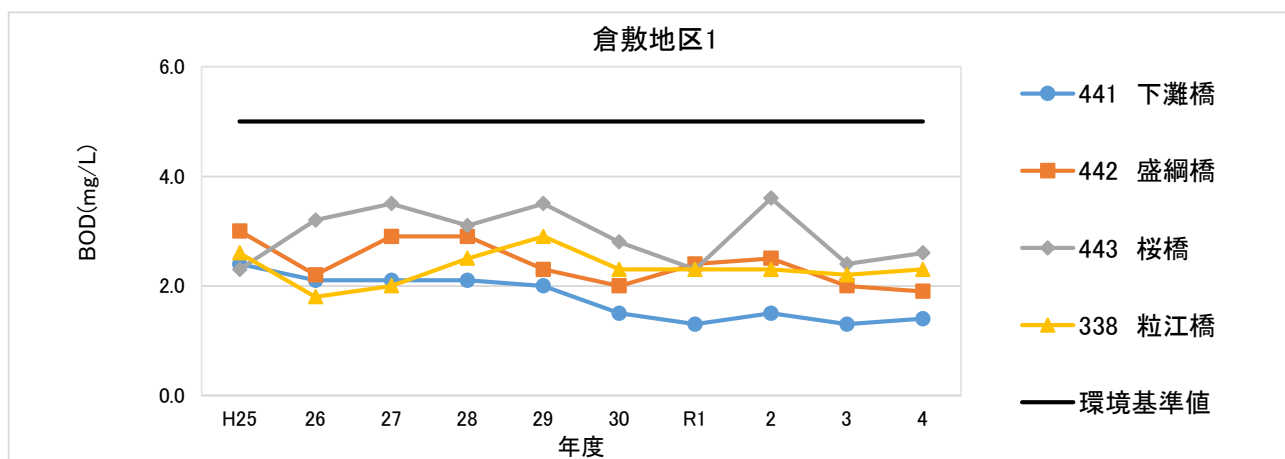


図 2-2 BOD 経年グラフ (倉敷地区1)

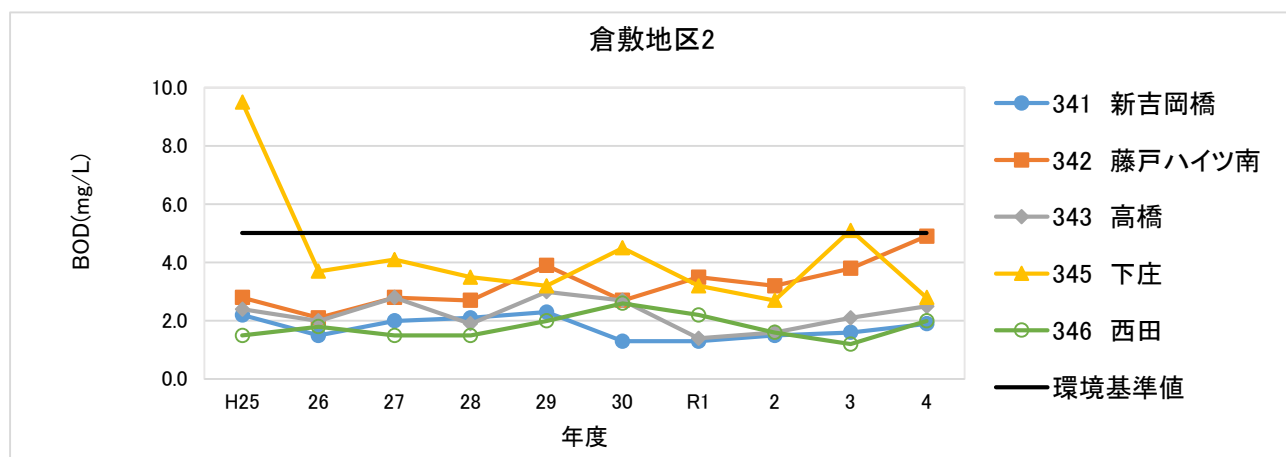


図 2-3 BOD 経年グラフ (倉敷地区2)

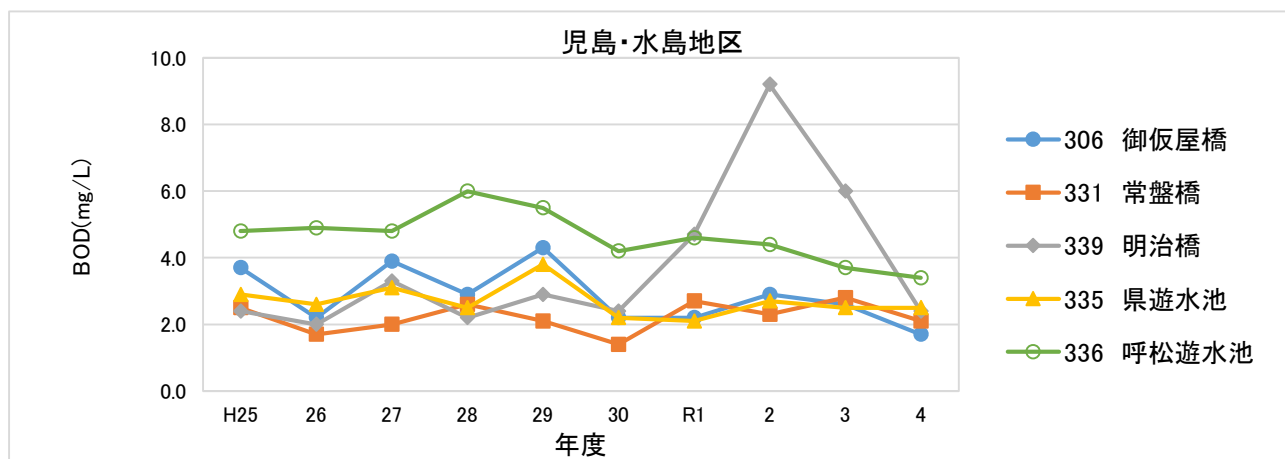


図 2-4 BOD 経年グラフ (児島・水島地区)

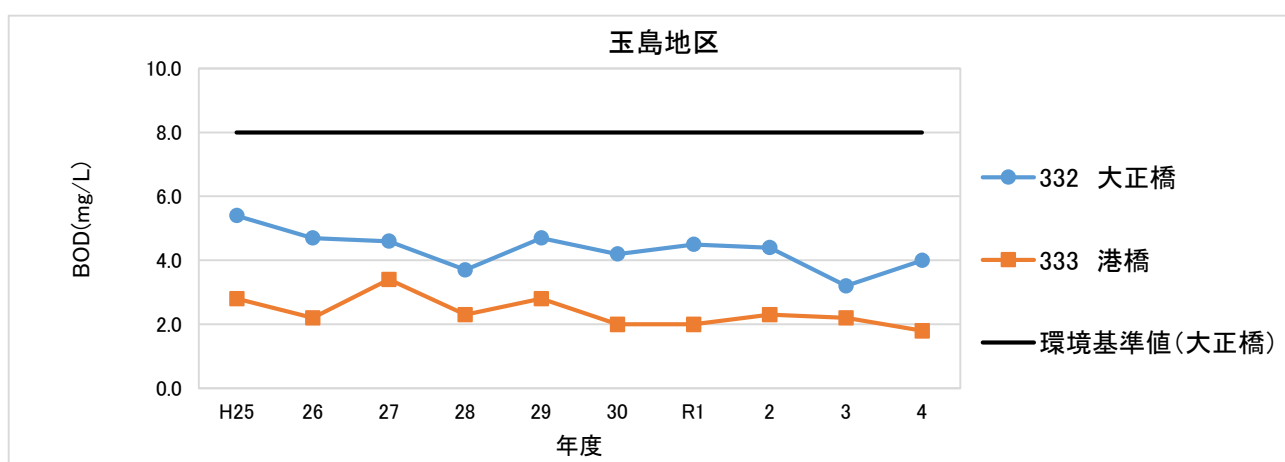


図 2-5 BOD 経年グラフ (玉島地区)

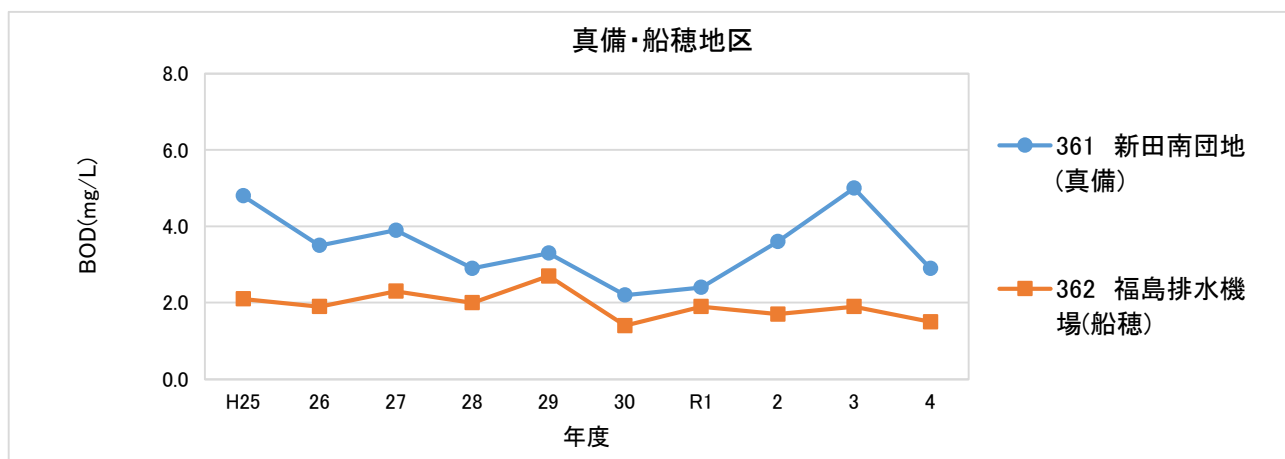


図 2-6 BOD 経年グラフ (真備・船穂地区)

(イ) 海域 COD (75%値)

玉島港区・水島港区では、過去 10 年間に於いて、ほぼ横ばいの傾向であり、全ての地点で環境基準に適合している。(図 2-7)

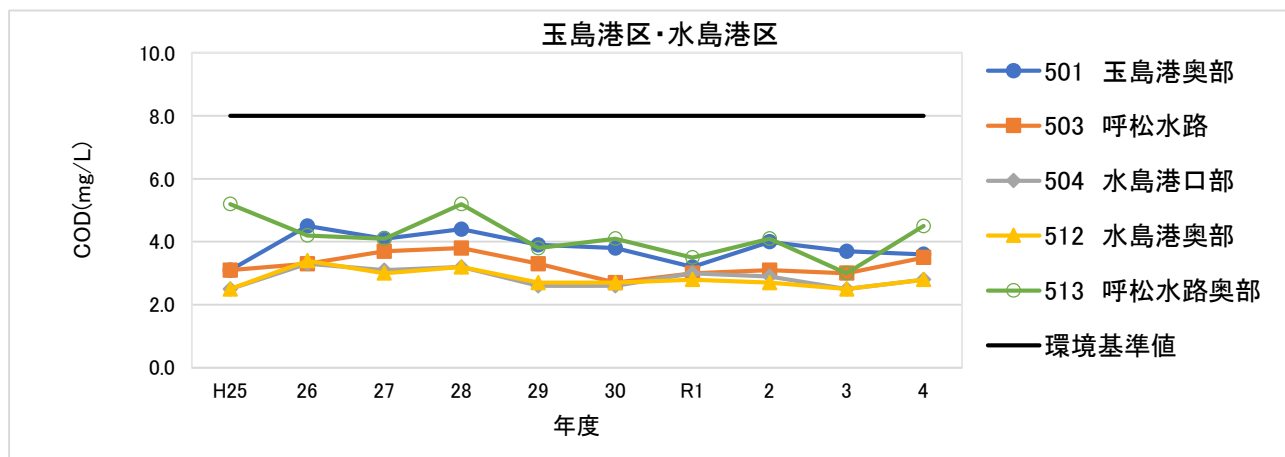


図 2-7 COD 経年グラフ (玉島港区・水島港区)

水島地先海域(甲)では、平成 26 年度から平成 28 年度の間増加し、507、509 を除く 5 地点で環境基準値を超過した。その後は緩やかな減少傾向にあり、平成 29 年度以降では、7 地点全てで環境基準に適合していたが、令和 4 年度に 515 の地点で環境基準値を超過した。(図 2-8)

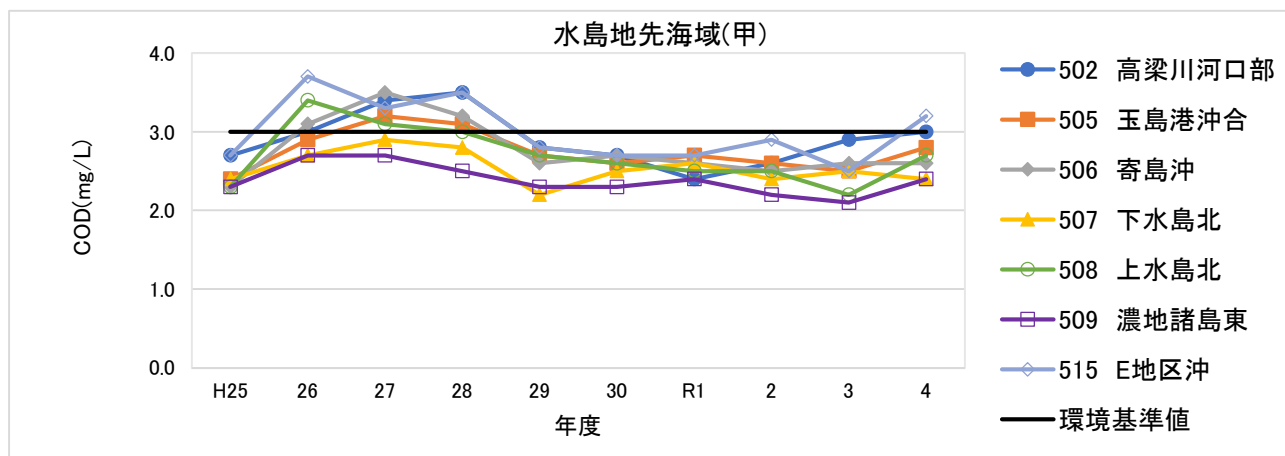


図 2-8 COD 経年グラフ (水島地先海域 (甲))

水島地先海域（乙）では、平成 26 年度に増加し、5 地点の全てで環境基準値を超過した。その後は緩やかな減少傾向にあり、環境基準値付近で推移している。令和 4 年度は 5 地点の全てで環境基準値を超過している。（図 2－9）

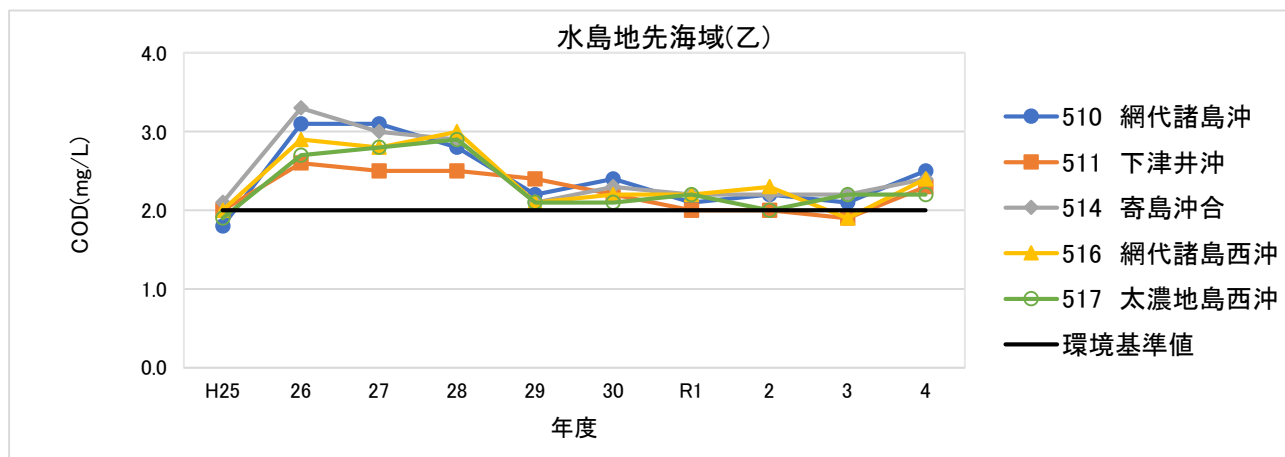


図 2－9 COD 経年グラフ（水島地先海域（乙））

備讃瀬戸では、平成 26 年度に増加し、4 地点の全てで環境基準値を超過した。その後は緩やかな減少傾向にあり、環境基準値付近で推移している。令和 4 年度は 4 地点の全てで環境基準値を超過している。（図 2－10）

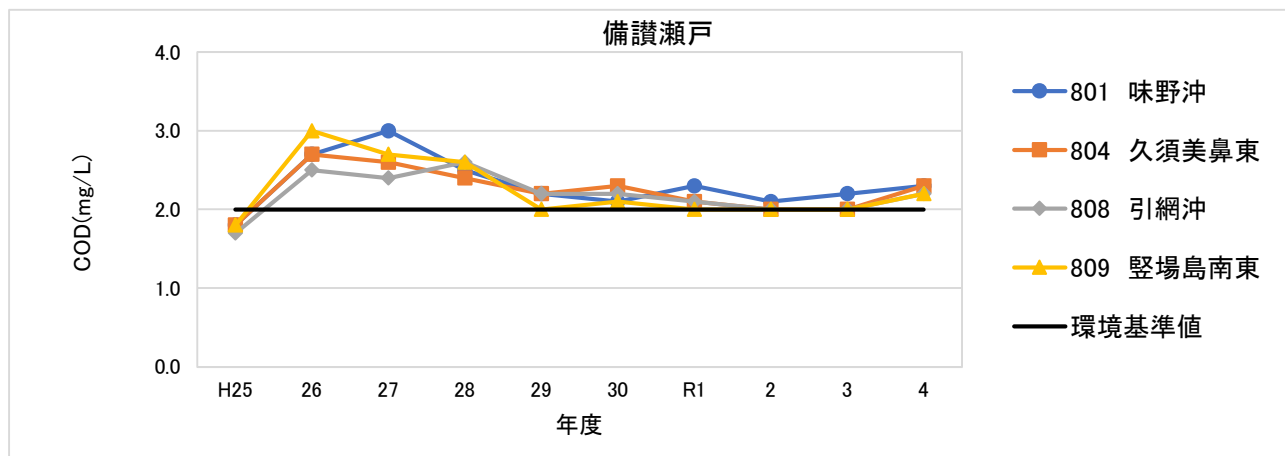


図 2－10 COD 経年グラフ（備讃瀬戸）

(ウ) 海域 全窒素（年間平均値）

水島港区では、503 の地点について年度ごとの変動が大きく、環境基準値と比較して高濃度である。これは、事業場排水や陸水の影響を受けやすい地点であることが理由として考えられる。513 の地点は環境基準値付近を推移しており、令和 2 年度に環境基準値を超過したが、以降は環境基準に適合している。504、512 の地点はほぼ横ばいの傾向にあり、環境基準に適合している。（図 2－1 1）

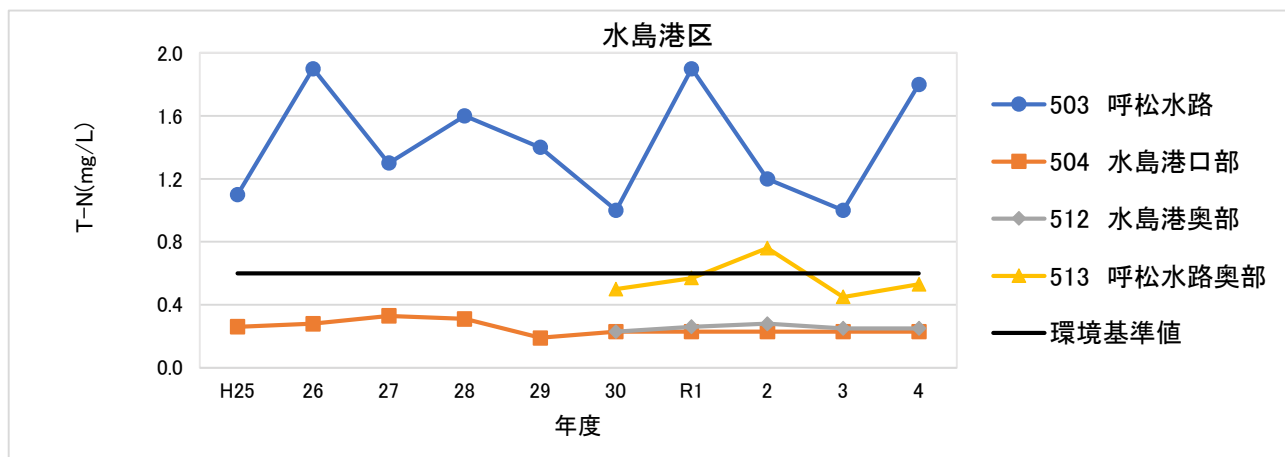


図 2－1 1 全窒素経年グラフ（水島港区）

水島地先海域では、全体として、過去 10 年間に於いて、ほぼ横ばいの傾向にある。令和 4 年度は 8 地点のうち 501、502 の 2 地点で環境基準値を超過している。（図 2－1 2）

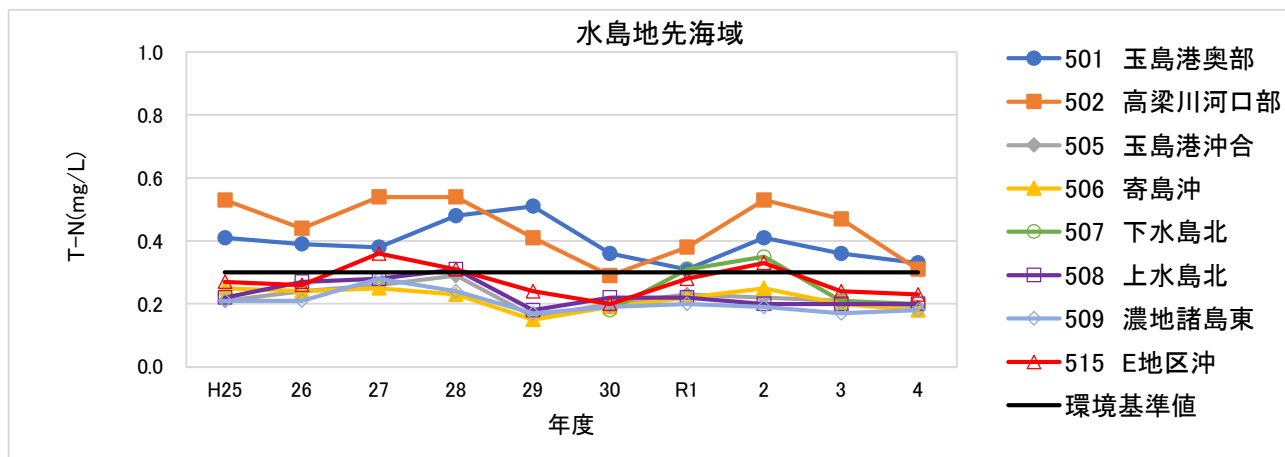


図 2－1 2 全窒素経年グラフ（水島地先海域）

備讃瀬戸（ロ）及び備讃瀬戸（イ）では、514 の地点が令和 2 年度に環境基準を超過したものの、その他の地点については、ほぼ横ばいの傾向であり、環境基準に適合している。（図 2－1 3、図 2－1 4）

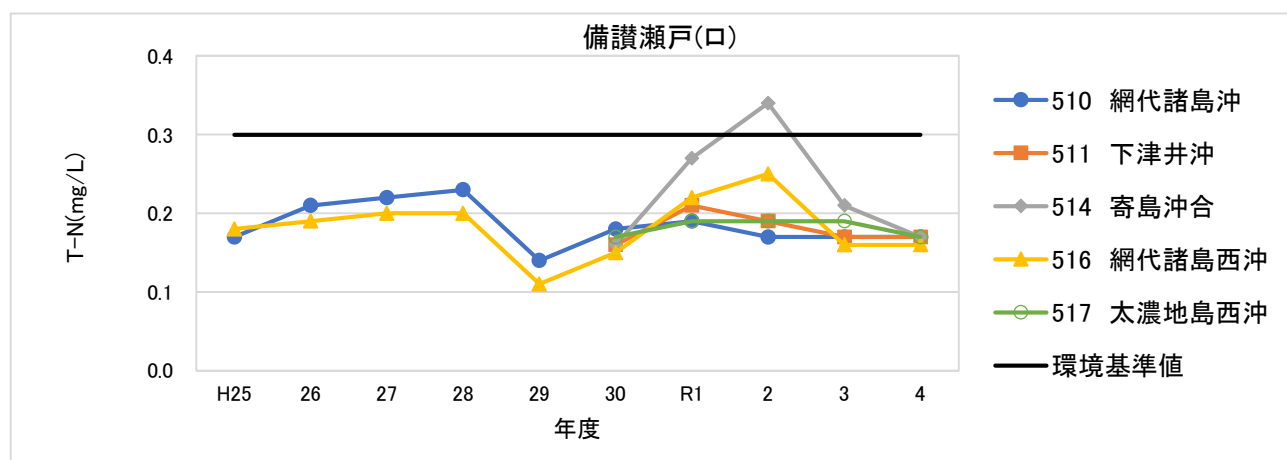


図 2－1 3 全窒素経年グラフ（備讃瀬戸（ロ））

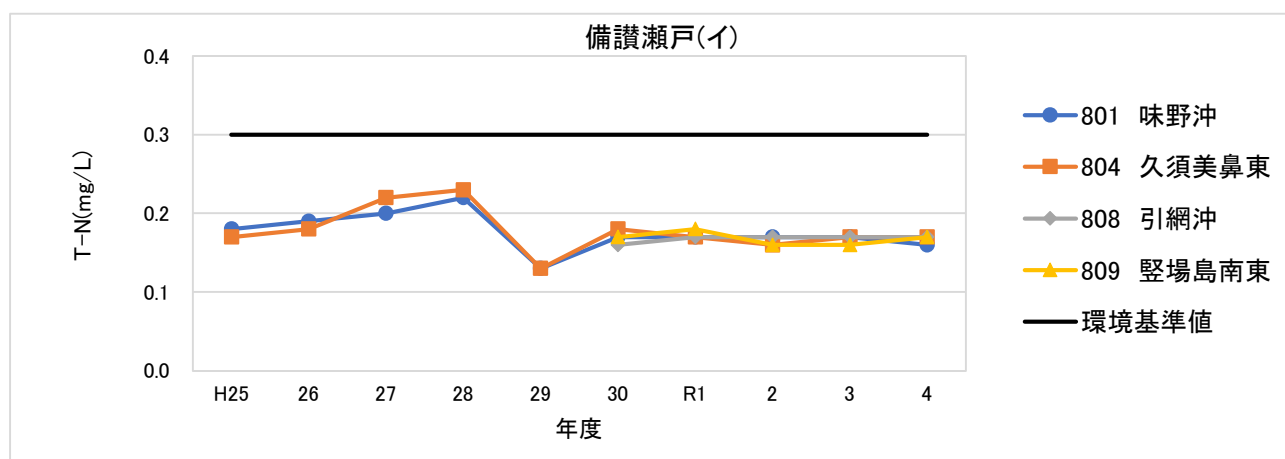


図 2－1 4 全窒素経年グラフ（備讃瀬戸（イ））

(エ) 海域 全りん（年間平均値）

水島港区では、4 地点の全てで、若干の増加傾向がみられる。513 の地点は年度による変動が大きく、平成 30 年度の測定開始以来毎年環境基準値を超過している。503 の地点は令和元年以降環境基準値を超過している。504、512 の地点は環境基準に適合している。（図 2－1 5）

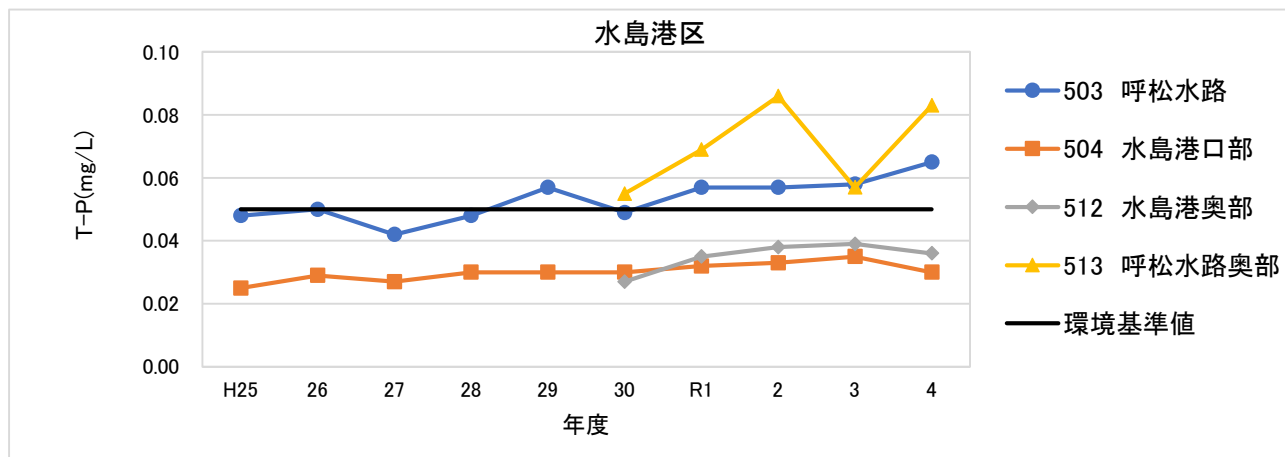


図 2－1 5 全りん経年グラフ（水島港区）

水島地先海域では、501 の地点で年度ごとの変動が大きい。これは陸水の影響が大きいことが理由と考えられる。全体的に増加傾向がみられ、令和 2 年度から令和 3 年度は全ての地点で環境基準を超過した。令和 4 年度は 8 地点の全てで減少し、うち 5 地点で環境基準に適合している。（図 2－1 6）

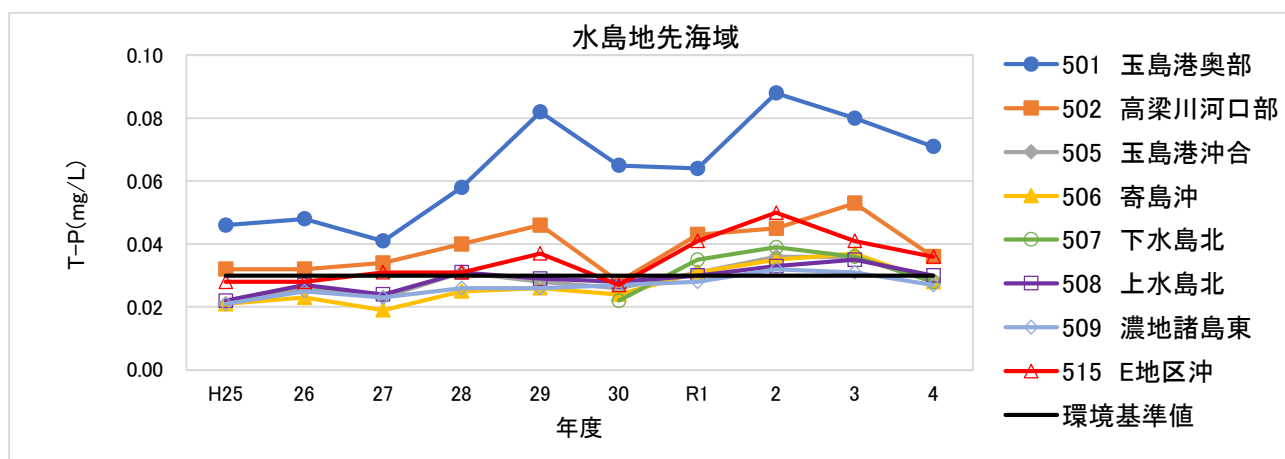


図 2－1 6 全りん経年グラフ（水島地先海域）

備讃瀬戸（ロ）及び備讃瀬戸（イ）では、平成 27 年度から緩やかな上昇傾向がみられ、令和元年度から令和 3 年度まで 809 を除く 8 地点で環境基準値を超過した。令和 4 年度は減少に転じ、9 地点の全てで環境基準に適合している。（図 2－1 7、図 2－1 8）

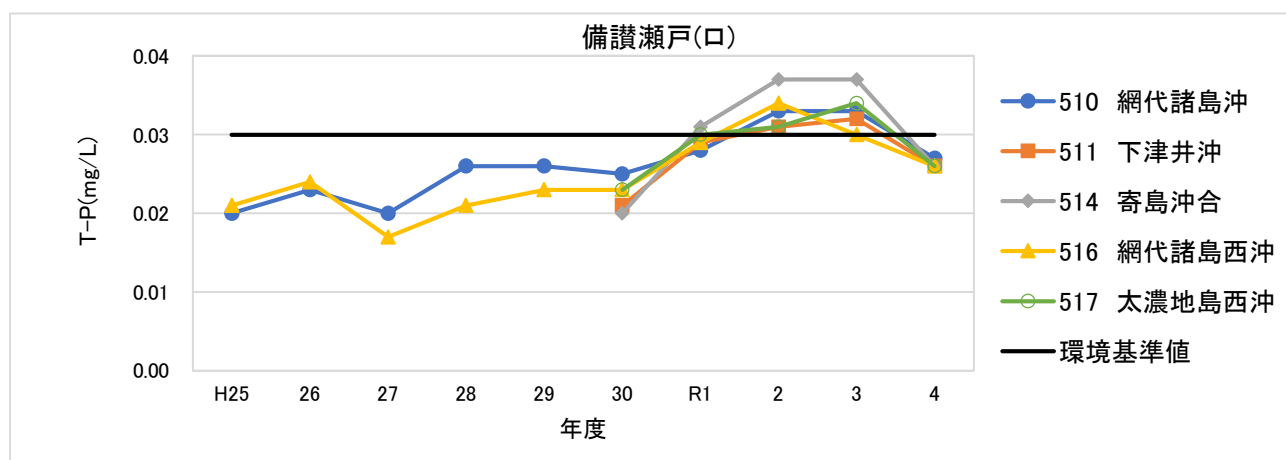


図 2－1 7 全りん経年グラフ（備讃瀬戸（ロ））

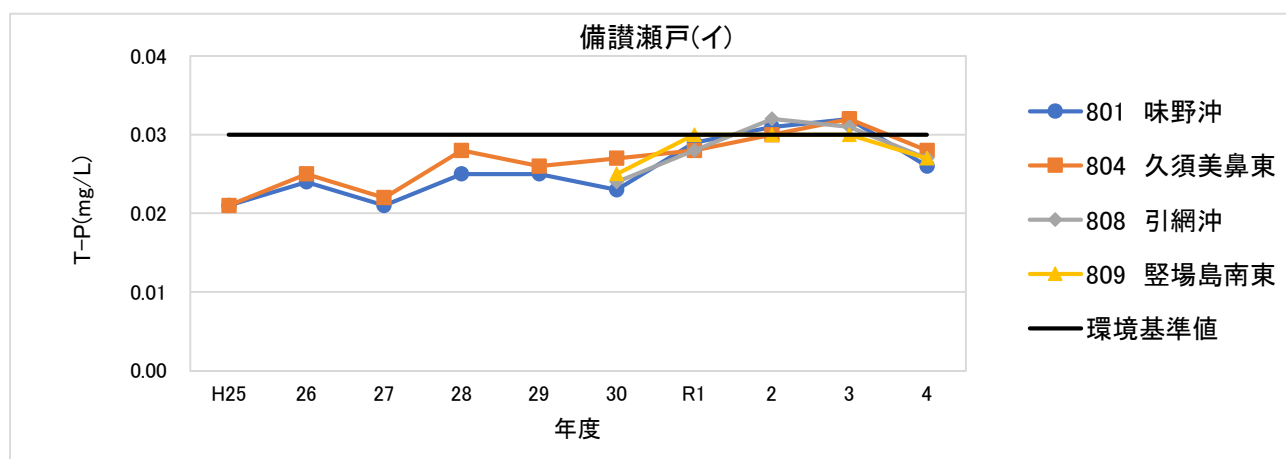


図 2－1 8 全りん経年グラフ（備讃瀬戸（イ））

(3) 要監視項目

要監視項目は、全マンガン及びウランについて指針値を超過した（表 2－1 8）。

河川の全マンガンについて、測定地点 5 地点のうち 1 地点で指針値を超過した。濃度は、0.27 mg/L であった。マンガンは自然界では土壤中に含まれており、原因については特定に至っていない。

海域のウランについて、測定地点 7 地点のうち 6 地点で指針値を超過した。濃度は、0.0024～0.0027mg/L であった。ウランは指針値が 0.002mg/L であるのに対し、一般的な海水中の濃度は 0.003mg/L※と言われており、超過したウランは自然由来と考えられる。

※出典：理科年表環境編（平成 24 年）

表 2-18 要監視項目の指針値超過状況

No	項 目	項目別測定地点数	指針値 超過地点数	指針値 (mg/L)	
(人の健康の保護に関する項目)					
1	クロロホルム	28 (河川14、海域14)	0	0.06 以下	
2	トランス-1,2-ジクロロエチレン	〃	0	0.04 以下	
3	1,2-ジクロロプロパン	〃	0	0.06 以下	
4	p-ジクロロベンゼン	〃	0	0.2 以下	
5	イソキサチオン	〃	0	0.008 以下	
6	ダイアジノン	〃	0	0.005 以下	
7	フェニトロチオン(MEP)	〃	0	0.003 以下	
8	イソプロチオラン	〃	0	0.04 以下	
9	オキシ銅 (有機銅)	〃	0	0.04 以下	
10	クロロタロニル(TPN)	〃	0	0.05 以下	
11	プロピザミド	〃	0	0.008 以下	
12	E P N (有機燐)	〃	0	0.006 以下	
13	ジクロロボス(DDVP)	〃	0	0.008 以下	
14	フェノブカルブ(BPMC)	〃	0	0.03 以下	
15	イプロベンホス(IBP)	〃	0	0.008 以下	
16	クロルニトロフェン(CNP)	〃	－	－	
17	トルエン	〃	0	0.6 以下	
18	キシレン	〃	0	0.4 以下	
19	フタル酸ジエチルヘキシル	12 (河川5、海域7)	0	0.06 以下	
20	ニッケル	〃	－	－	
21	モリブデン	〃	0	0.07 以下	
22	アンチモン	〃	0	0.02 以下	
23	塩化ビニルモノマー	〃	0	0.002 以下	
24	エピクロロヒドリン	〃	0	0.0004 以下	
25	全マンガン	〃	1	0.2 以下	
26	ウラン	〃	6	0.002 以下	
27	ペルフルオロオクタンスルホン酸 (PFOS) 及びペルフルオロオクタノ酸 (PFOA)	〃	0	0.00005 以下	
(水生生物の保全に関する項目)					
				生物特A	生物A
1	クロロホルム (再掲)	28 (河川14、海域14)	0	0.8 以下	0.8 以下
28	フェノール	12 (河川5、海域7)	0	0.2 以下	2 以下
29	ホルムアルデヒド	〃	0	0.03 以下	0.3 以下
30	4-tert-オクチルフェノール	〃	0	0.0004 以下	0.0009 以下
31	アニリン	〃	0	0.1 以下	0.1 以下
32	2,4-ジクロロフェノール	〃	0	0.01 以下	0.02 以下

備考

水生生物の保全に関する項目の指針については、市内の公共用水域で類型指定されている水域の生物特A及び生物Aの値を記載している。

3 公共用水域測定結果

(1) 年間集計 2022 年度

別紙 1 のとおり

(2) 月別集計

別紙 2 のとおり

〈参考〉年間集計表の見方

- 1 「平均」は日間平均値の年度平均値を表す。
- 2 「最小値」、「最大値」は総検体数中の最小値及び最大値を表す。
- 3 「 m/n 」とは「環境基準に適合していない検体数／総検体数」を表す。
ただし、同欄において環境基準に具体的数値が規定されていない項目、環境基準の水域類型の未指定の地点及び環境基準以外の項目においては、「－／総検体数」と表示している。
- 4 「 x/y 」とは「環境基準に不適合の日数／総測定日数」を表す。
(x は、日間平均値が環境基準を満たしていない日数)
ただし、通日調査が翌日に至る場合でも、測定日数は 1 日と数える。
- 5 「75%値」とは年間の y 個の日間平均値の全データ (y 個：前項の総測定日数と同じ数) をその値の小さいものから順に並べたとき、 $0.75 \times y$ 番目 (整数でない場合は端数を切り上げた整数番目) にくる数値を表す。
- 6 「90%値」とは年間の y 個の日間平均値の全データ (y 個：前項の総測定日数と同じ数) をその値の小さいものから順に並べたとき、 $0.90 \times y$ 番目 (整数でない場合は端数を切り上げた整数番目) にくる数値を表す。
- 7 「中央値」とは日間平均値を大小の順に並べたとき、中央にくる数値を表す。(日間平均値のデータ数 y が偶数の場合は 2 つの中央値の算術平均値)
- 8 「 k/n 」とは「報告下限値以上の検体数／総検体数」を表す。
- 9 海域においては、表層は水深 0.5m、中層は水深 2m 地点の水質を示し、全層は表層・中層の水質の平均値を表す。
- 10 大腸菌数等における $2.5E+01$ とは $2.5 \times 10^1 (=25)$ を、 $2.5E-01$ とは $2.5 \times 10^{-1} (=0.25)$ を表す。
- 11 定量下限値、定量下限値未満の表記方法及び測定方法については別表 1 による。
- 12 「日間最大」とは、日間平均値の最大値を表す。
- 13 「日間最小」とは、日間平均値の最小値を表す。